



株式会社夢真ホールディングス
YUMESHIN HOLDINGS CO., LTD.

第40回 定時株主総会

2018年12月19日

2018年9月期/
September. 2018
証券コード/
Securities code
2362

CONTENTS

連結決算概要 … P5

セグメント別概要 …P11

2019年9月期について …P34

中期経営計画 …P42

ご参考 …P77

2018年9月期
最重要課題

「利益を出す」

事業ポートフォリオ

[FY17/Q4]

報告セグメント	会社名
建築技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー
教育関連	夢エデュケーション 建設資格推進センター
IT関連	夢ソリューションズ ギャラクシー Keepdata
その他	夢エージェント YUMEAGENT PHILIPPINES YUMEAGENT VIETNAM

[FY18/Q4]

報告セグメント	会社名
建設技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー クルンテープ
その他	夢エージェント YUMEAGENT PHILIPPINES YUMEAGENT VIETNAM 建設資格推進センター 夢ソリューションズ

セグメント区分変更

連結決算概要

連結決算概要

TOPIC

1. 連結売上高

33四半期連続 前年比増収

2. 連結営業利益

前年比倍増 創業来最高益

3. 建設技術者派遣事業

派遣単価堅調 営業利益+73%

4. エンジニア派遣事業

売上高+41% 採用1,000人突破

連結P/Lの状況

連結 P/L サマリー

(百万円)

	FY2017	FY2018	増減額	増減率
売上高	30,510	40,419	+9,908	32.5%
売上総利益	8,780 (28.8%)	12,338 (30.5%)	+3,557	40.5%
販売費及び一般管理費	6,418 (21.0%)	7,152 (17.7%)	+733	11.4%
営業利益	2,361 (7.7%)	5,186 (12.8%)	+2,824	119.6%
経常利益	2,423 (7.9%)	4,940 (12.2%)	+2,516	103.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,426 (4.7%)	3,635 (9.0%)	+2,209	154.9%

※ () = 売上高比率

連結B/Sの状況

財務指標 サマリー

(百万円)

	'17年9月末	'18年9月末	増減
自己資本	11,981	12,872	+890
自己資本比率	58.6%	54.6%	▲4.0pt.
手元流動性	8,564	11,310	+2,745
有利子負債	2,778	3,846	+1,067
D/Eレシオ	0.23倍	0.30倍	+0.07pt.

建設技術者派遣事業



1. **27四半期連続 2桁増収**
2. **派遣単価 前年比 3%上昇**
3. **定着率 70%以上を維持**



技術者数

×

稼働率

×

稼働時間

×

派遣単価

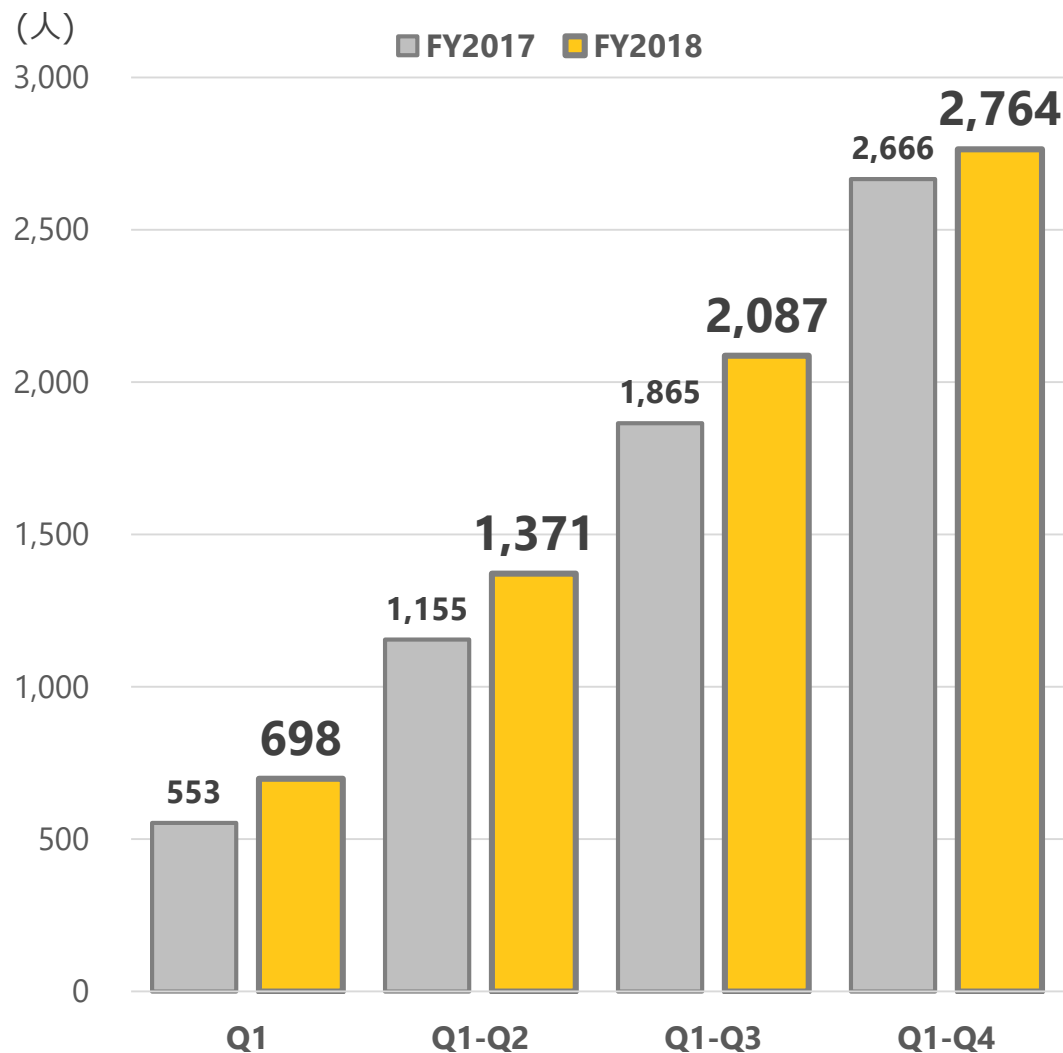


売上高

技術者数（1）採用実績



■ 年間採用目標2,500人に対し、110.5%で着地

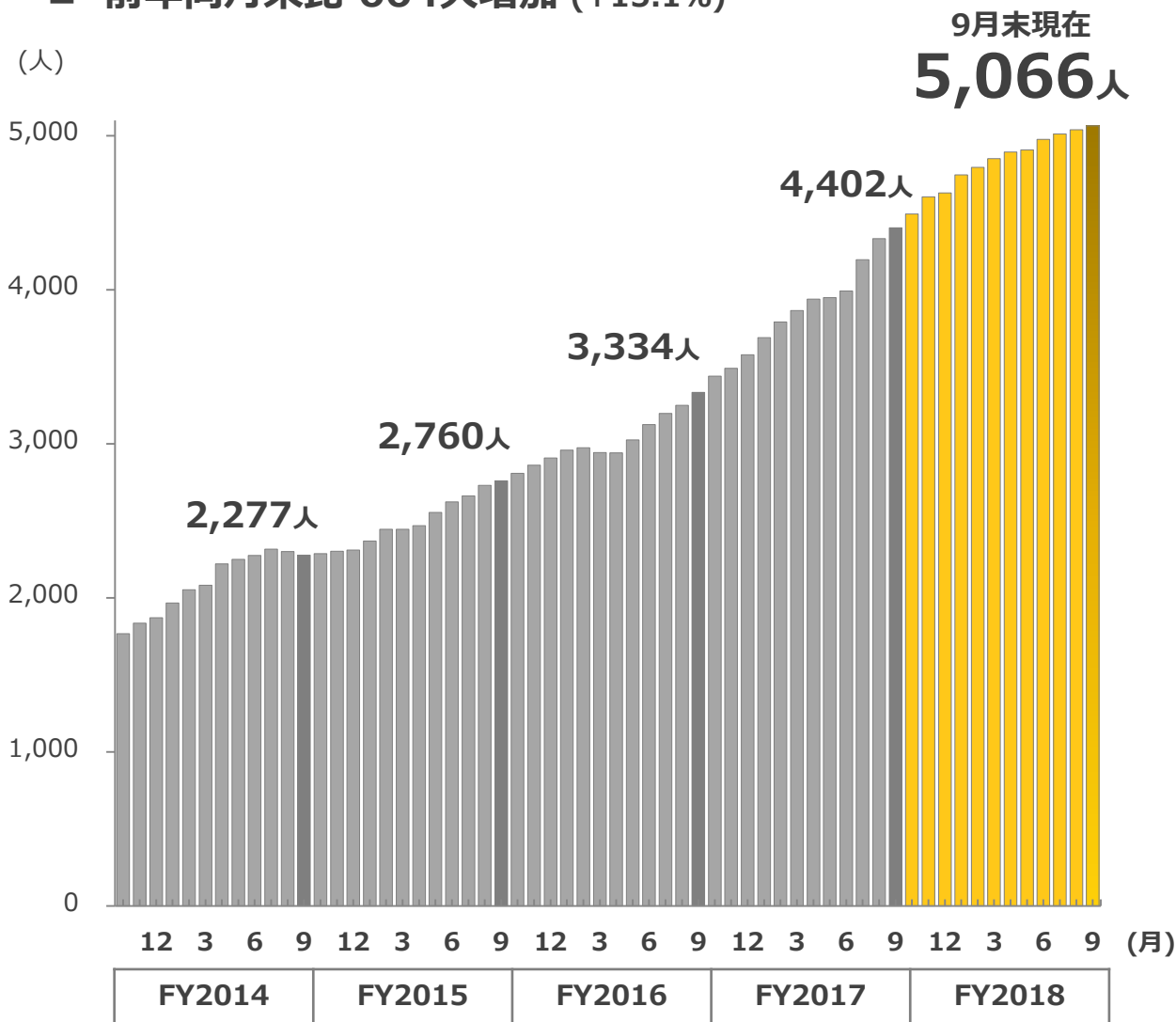


計画達成
安定
採用

技術者数（2） 在籍人数の推移



- 期末在籍技術者数目標 5,100人に対し、99.3%で着地
- 前年同月末比 664人増加 (+15.1%)



平均技術者数
12ヶ月平均 (10~9月)

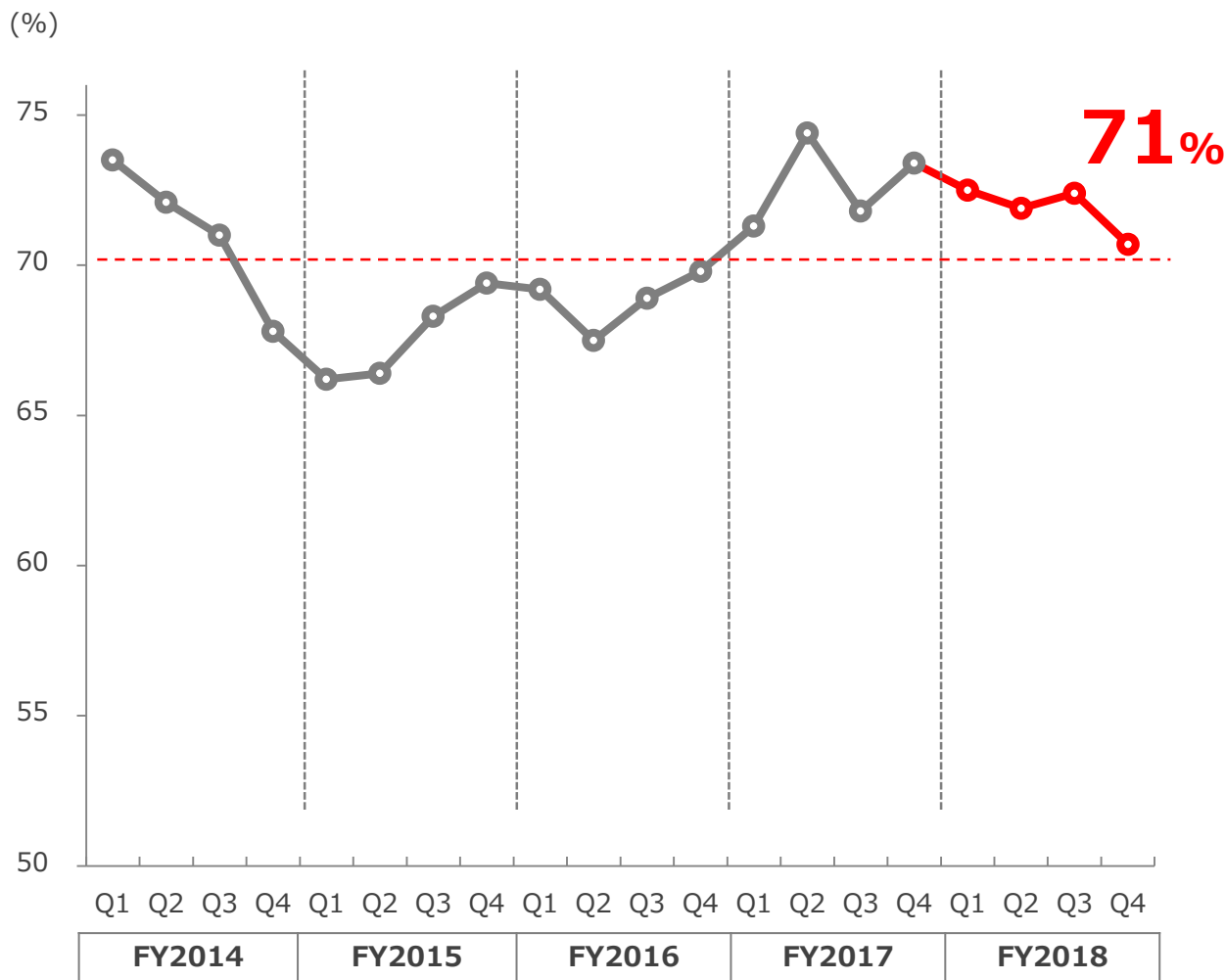
FY	平均技術者数	YoY
FY2014	2,101人	
FY2015	2,497人	+18.8%
FY2016	3,027人	+21.3%
FY2017	3,889人	+28.5%
FY2018	4,835人	+24.3%

※ 各月末技術者数

技術者数 (3) 定着率の推移



■ 継続的な改善施策で70%以上維持目標→年間平均72%で達成



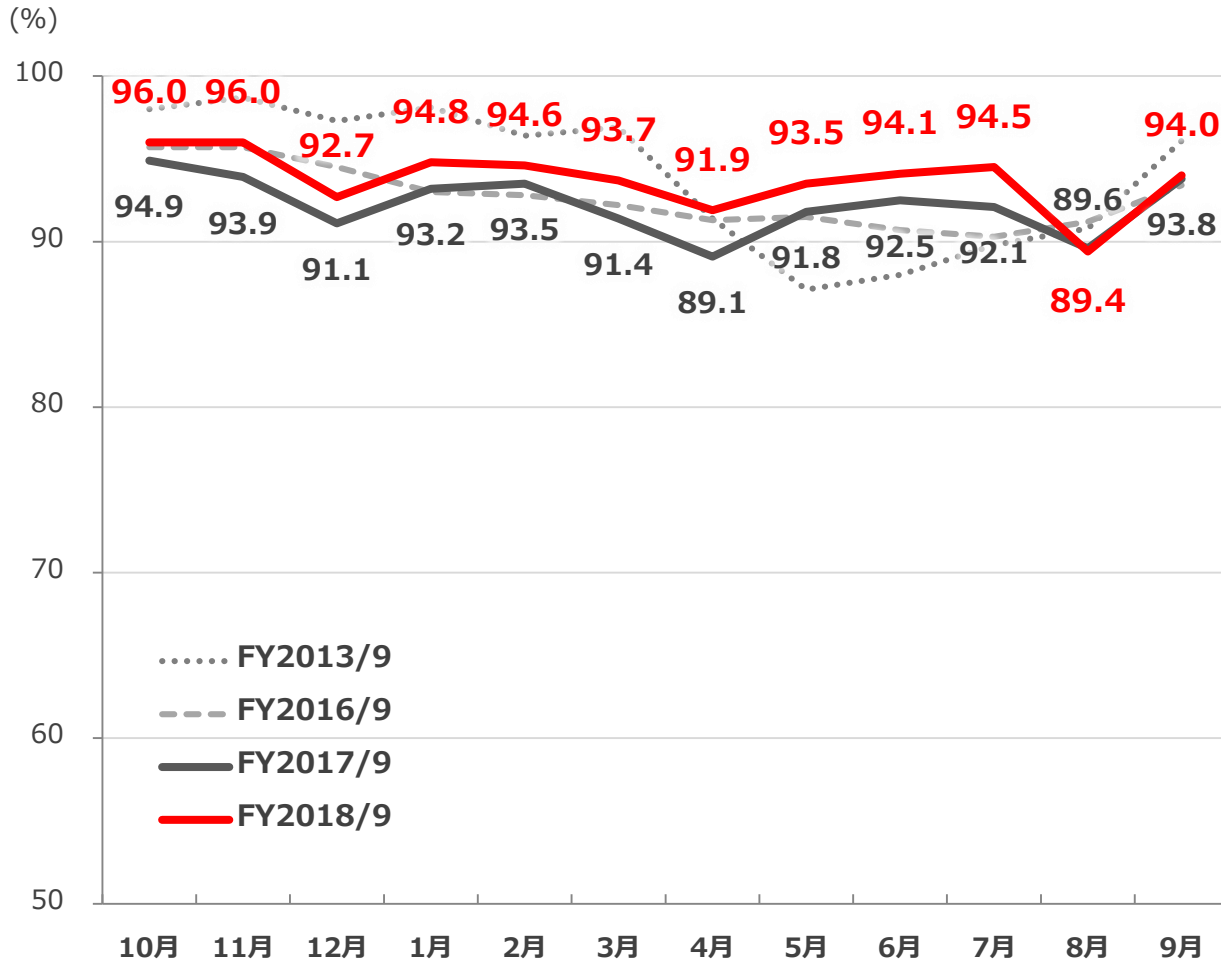
平均定着率 12ヶ月平均 (10~9月)		
FY2014	71.1%	YoY
FY2015	67.6%	▲3.5pt.
FY2016	68.9%	+1.3pt.
FY2017	72.7%	+3.9pt.
FY2018	71.9%	▲0.8pt.

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

稼働率の推移



■ 採用人数増加を効率的な研修と積極営業でこなし稼働率上昇



平均稼働率
12ヶ月平均 (10~9月)

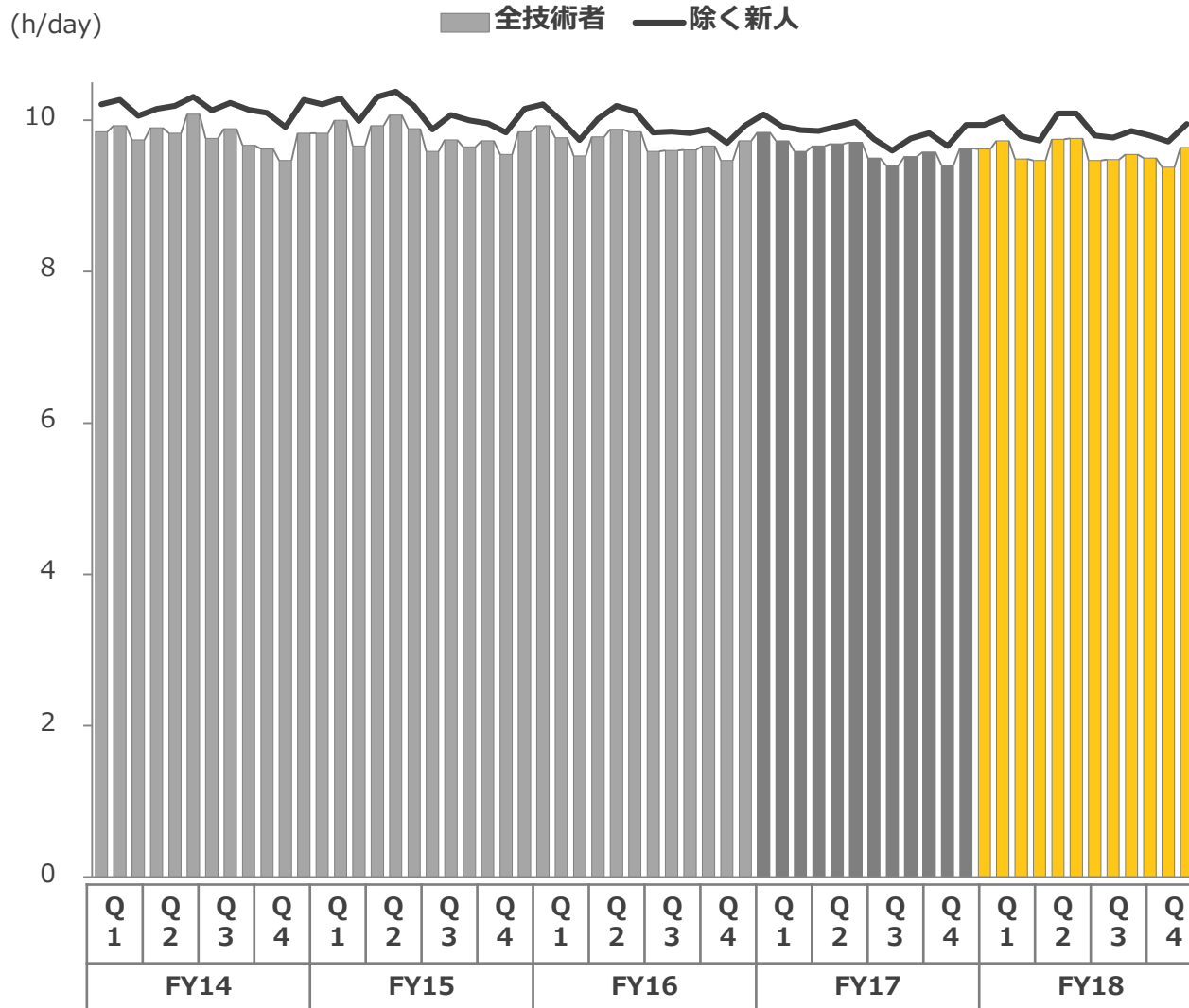
年度	平均稼働率 (%)	YoY
FY2013	94.1%	YoY
FY2016	92.7%	▲1.9pt.
FY2017	92.2%	▲0.4pt.
FY2018	93.8%	+1.5pt.

Q1	Q2	Q3	Q4
10月	11月	12月	1月
2月	3月	4月	5月
6月	7月	8月	9月

稼働時間の推移



- 「働き方改革」などの労務管理意識の高まりにより稼働時間は減少傾向続く
- 新人を除く技術者の稼働時間に関しては前期比+0.3%と12四半期ぶりに増加



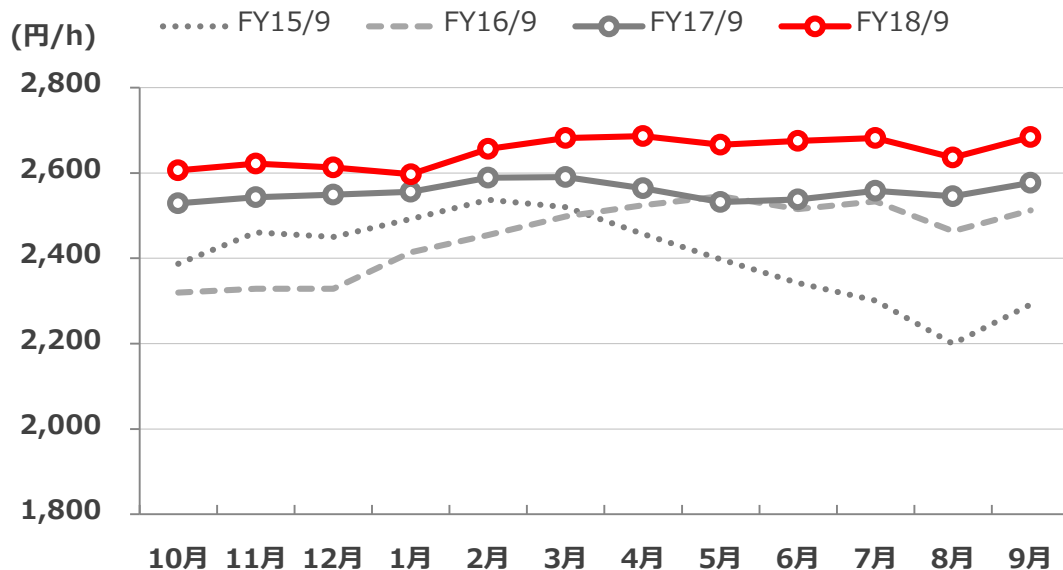
全技術者 平均稼働時間
12ヶ月平均 (10~9月)

Fiscal Year	Average Working Hours (h)	YoY Change
FY2014	9.80h	YoY
FY2015	9.79h	▲0.1%
FY2016	9.70h	▲0.9%
FY2017	9.61h	▲1.0%
FY2018	9.57h	▲0.4%

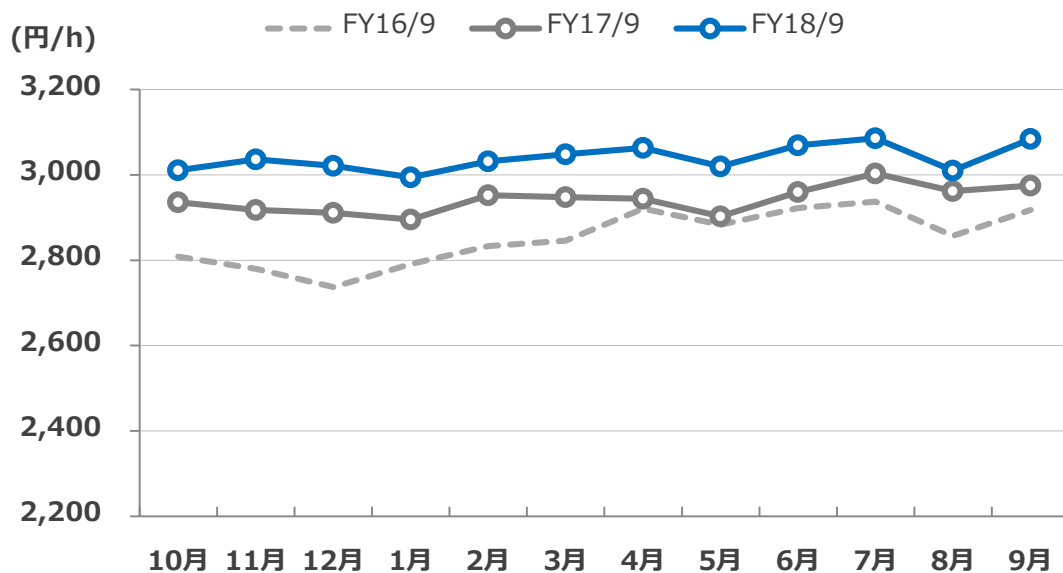
派遣単価 (1) 新人・2年目



建設技術者派遣



新人のみ 12ヶ月平均 (10~9月)		
FY2015	2,403	YoY
FY2016	2,453	+2.1%
FY2017	2,556	+4.2%
FY2018	2,650	+3.7%

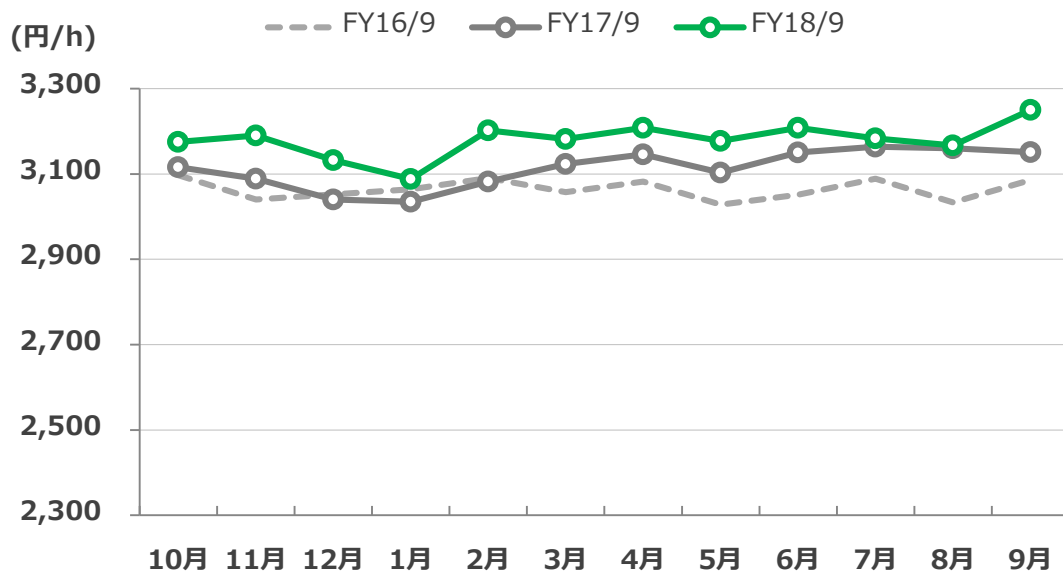


2年目のみ 12ヶ月平均 (10~9月)		
FY2016	2,853	YoY
FY2017	2,942	+3.1%
FY2018	3,040	+3.3%

派遣単価 (2) 3年目・4年目以降

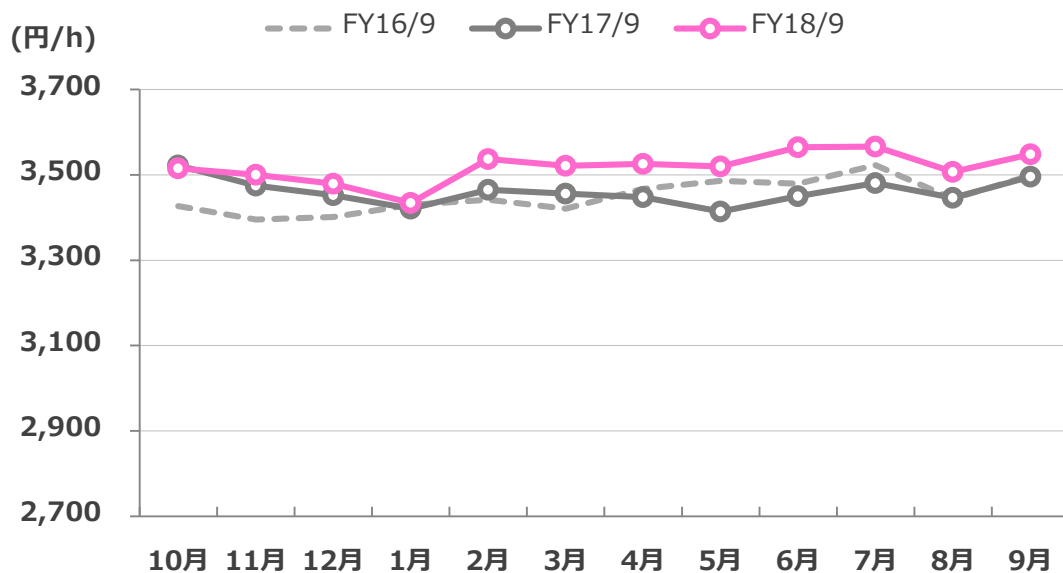


建設技術者派遣



3年目のみ
12ヶ月平均 (10~9月)

FY2016	3,064	YoY
FY2017	3,113	+1.6%
FY2018	3,180	+2.1%



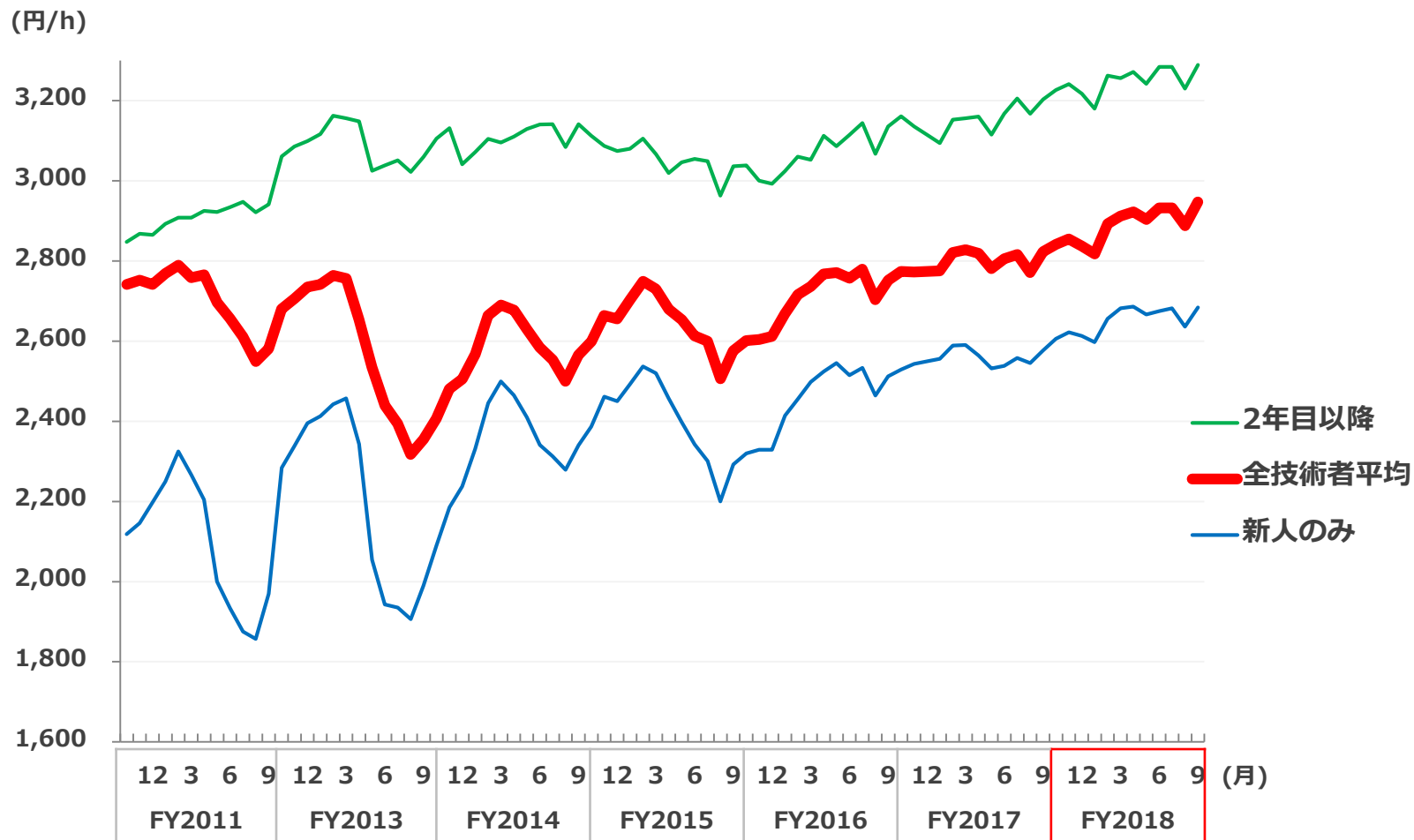
4年目以降
12ヶ月平均 (10~9月)

FY2016	3,451	YoY
FY2017	3,461	+0.3%
FY2018	3,518	+1.7%

派遣単価 (3) 中期推移



- 旺盛な需要を背景にFY2015以降上昇が続く
- 構成比率の高い新人技術者の派遣単価上昇が利益率の向上に大きく寄与



全社平均 (Q1-Q4)	2,701円	2,590円	2,569円	2,644円	2,706円	2,797円	2,890円
	YoY	▲4.1%	▲0.8%	+2.9%	+2.3%	+3.4%	+3.3%

KPI サマリー



建設技術者派遣

- 技術者数、稼働率、派遣単価が堅調
- 特に技術者数は通年で採用人数、定着率ともに堅調に推移

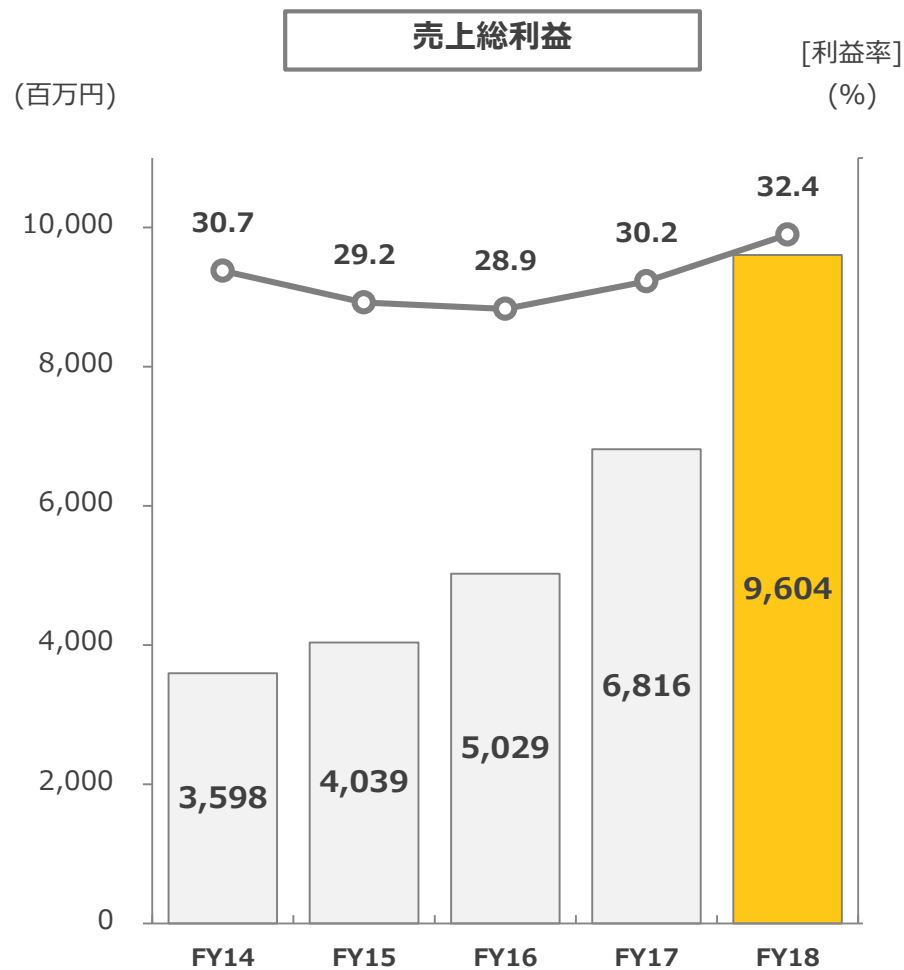
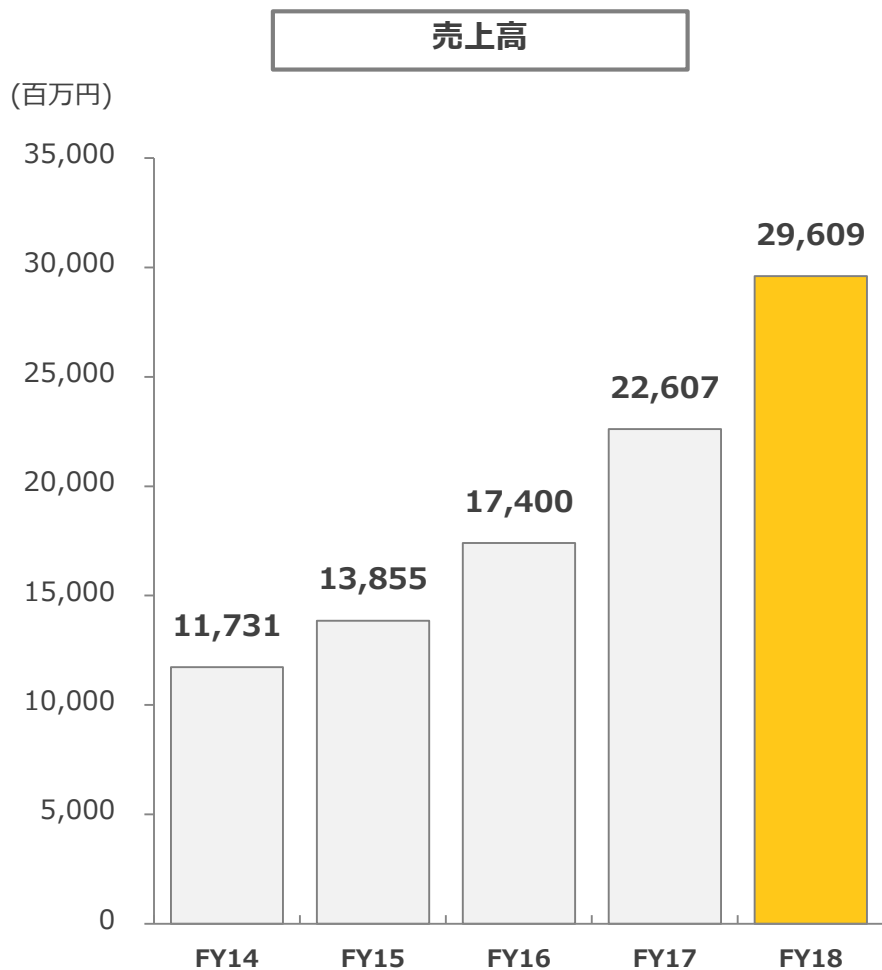
全技術者 12ヶ月平均 (10~9月)

	FY2017	FY2018	増減	増減率
技術者数	3,889人	4,835人	+946人	+24.3%
稼働率	92.2%	93.8%	+1.6pt.	—
稼働時間	9.61h	9.57h	▲0.04h	▲0.4%
派遣単価	2,797yen	2,890yen	+93yen	+3.3%

単体P/L (1) 売上高・売上総利益



- 売上高 ⇒ 積極採用+高定着率 → 33四半期連続で前年比増収 +31%
- 売上総利益 ⇒ 派遣単価+稼働率上昇 → 利益率2.2pt.改善 +41%

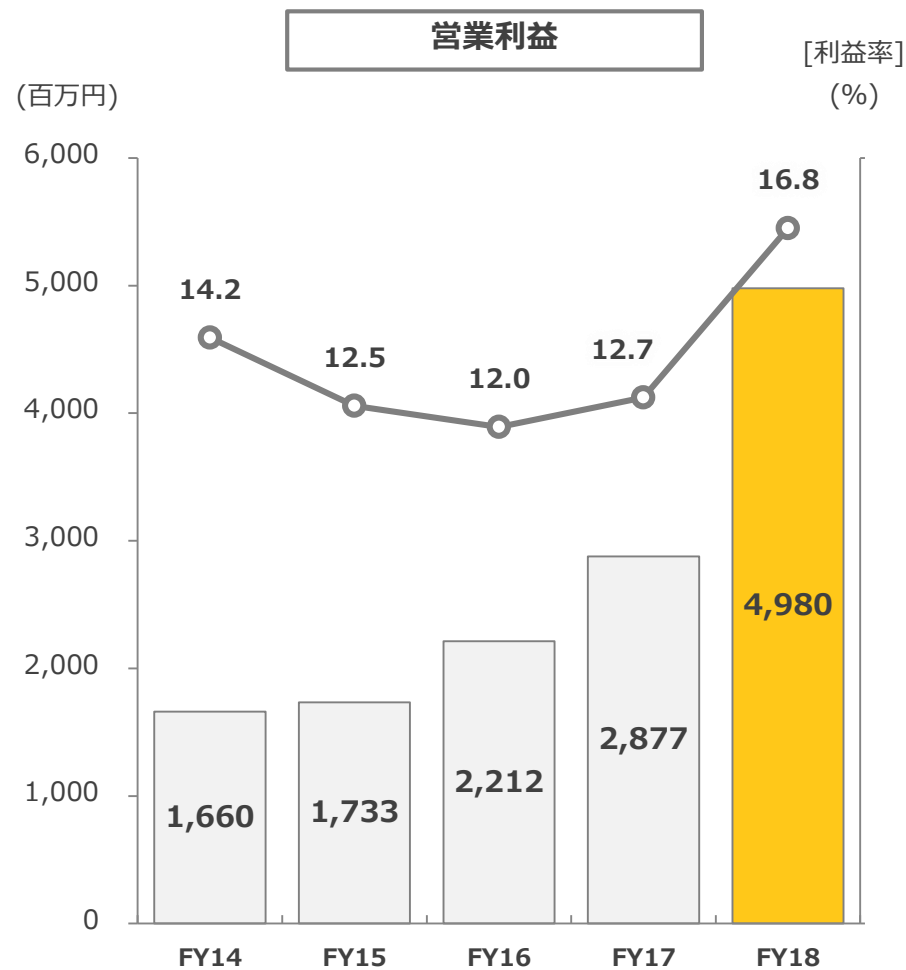
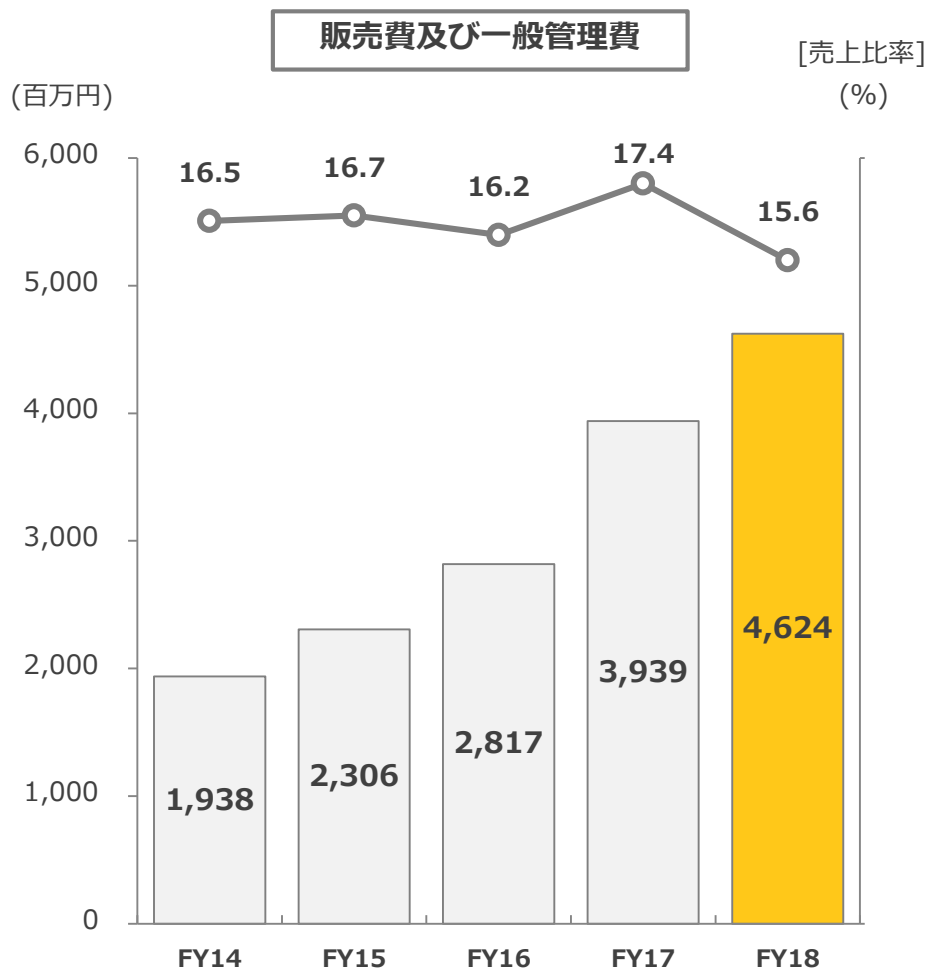


単体P/L (2) 販管費・営業利益



建設技術者派遣

- 販売費及び一般管理費 ⇒ 人件費増加も採用費低減で微増に留まる +17%
- 営業利益 ⇒ 売上総利益の増加で販管費微増で大幅増益 +73%



単体 P/L サマリー



建設技術者派遣

(百万円)

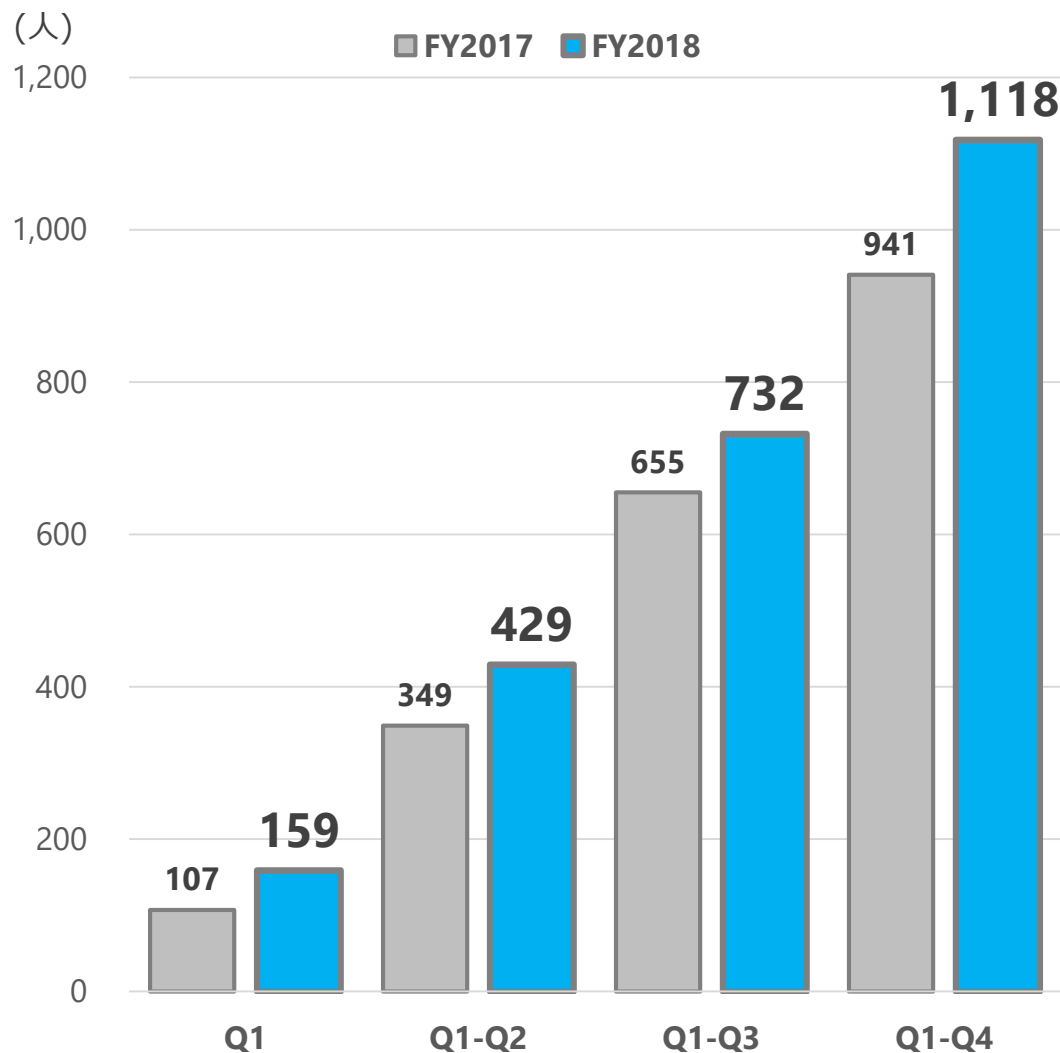
	FY2017	FY2018	増減額	増減率
売上高	22,607	29,609	+7,001	31.0%
売上総利益	6,816 (30.2%)	9,604 (32.4%)	+2,788	40.9%
販売費及び一般管理費	3,939 (17.4%)	4,624 (15.6%)	+685	17.4%
営業利益	2,877 (12.7%)	4,980 (16.8%)	+2,103	73.1%
経常利益	3,196 (14.1%)	5,126 (17.3%)	+1,929	60.4%
当期純利益	1,837 (8.1%)	3,367 (11.4%)	+1,530	83.3%

※ () = 売上高比率

エンジニア派遣事業



■ 採用実績の内 女性：666人（60%）、外国籍：80人（7%）

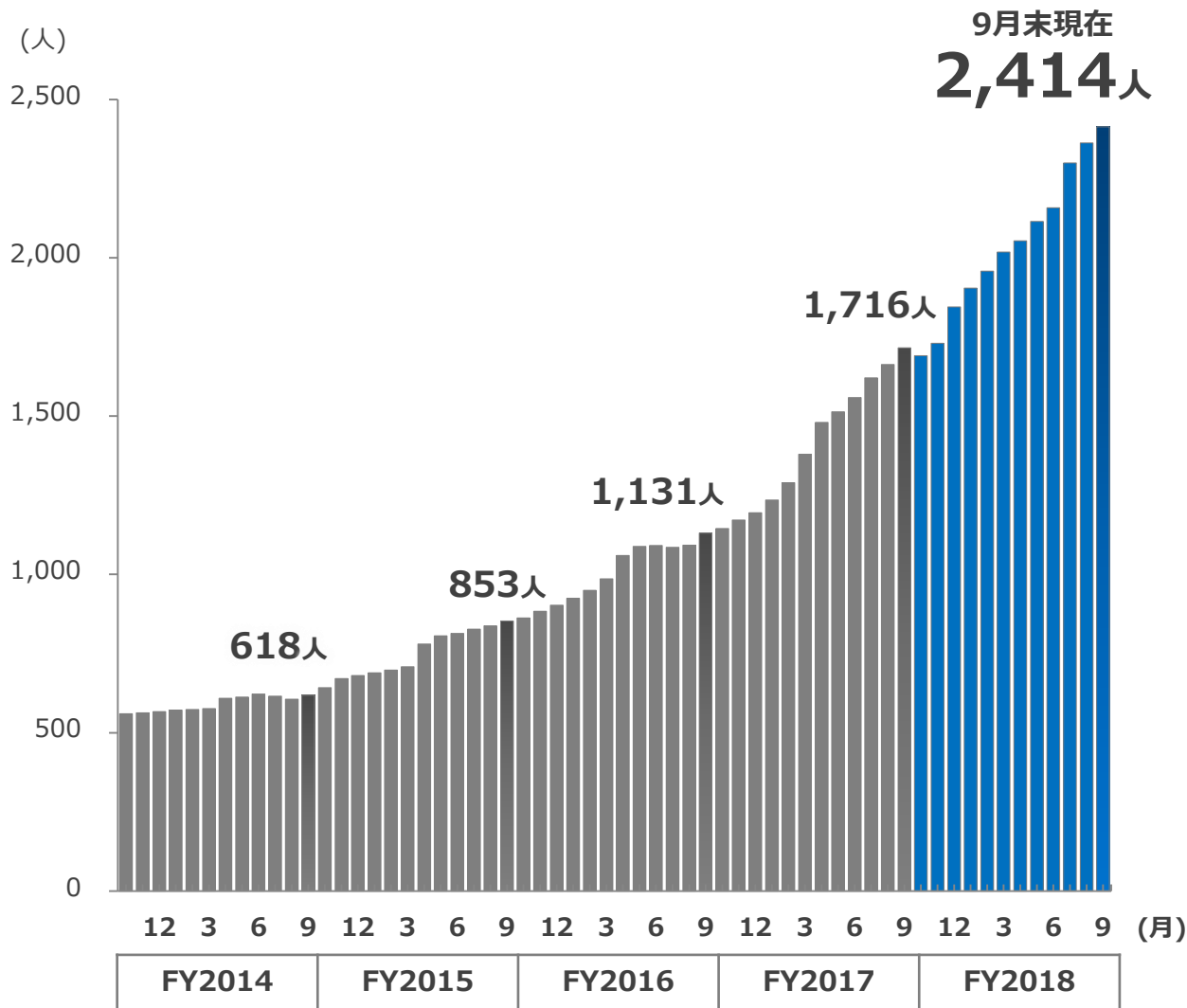


積極採用
創業来
最高

在籍エンジニア数の推移



■ 前年同月末比 698人増加 (+40.7%)



平均技術者数
12ヶ月平均 (10~9月)

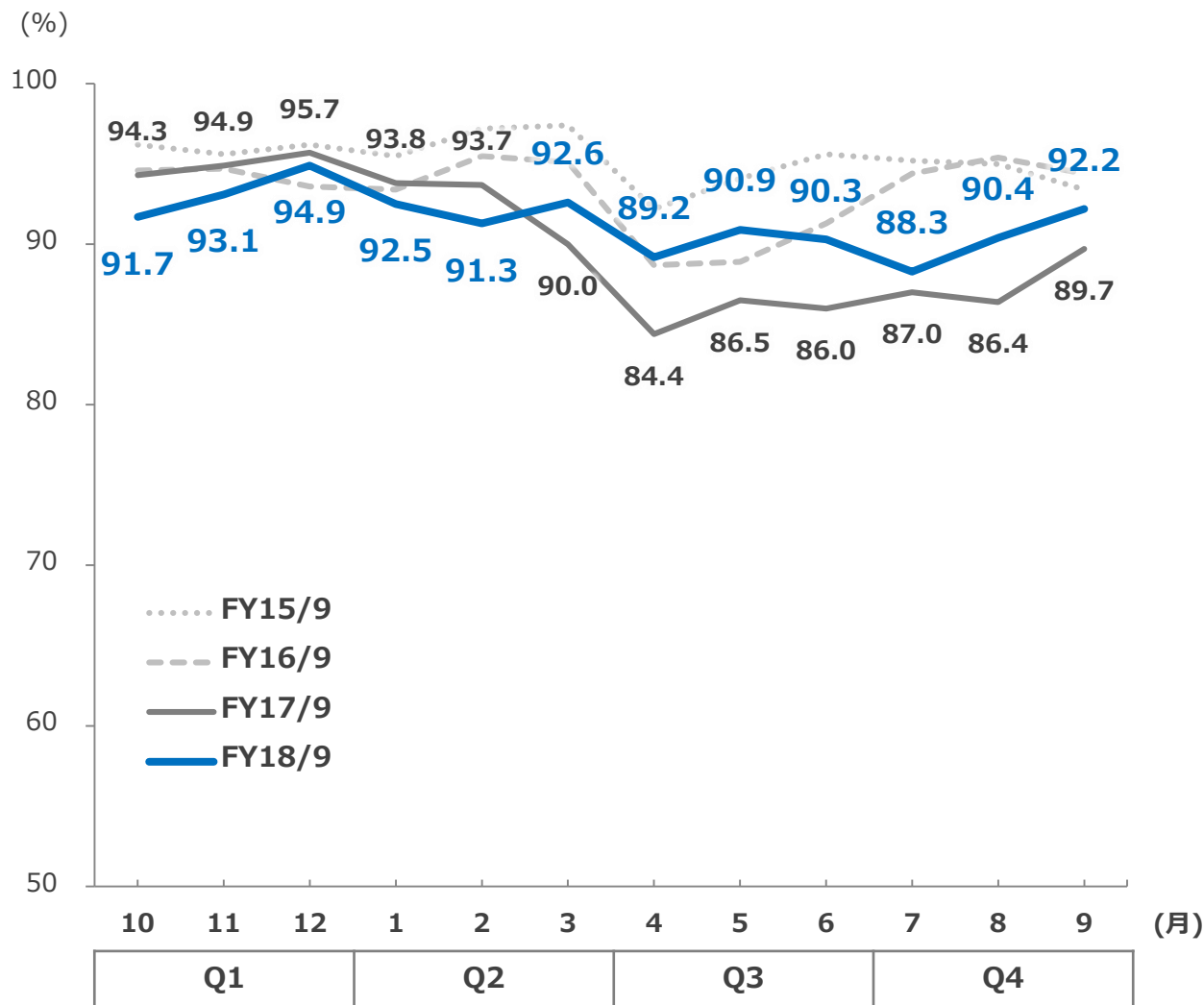
FY	平均技術者数	YoY
FY2014	591人	
FY2015	751人	+27.0%
FY2016	1,005人	+33.9%
FY2017	1,414人	+40.7%
FY2018	2,046人	+44.7%

※ 各月末技術者数

稼働率の推移



■ 積極投資による採用人数増加をこなし上昇

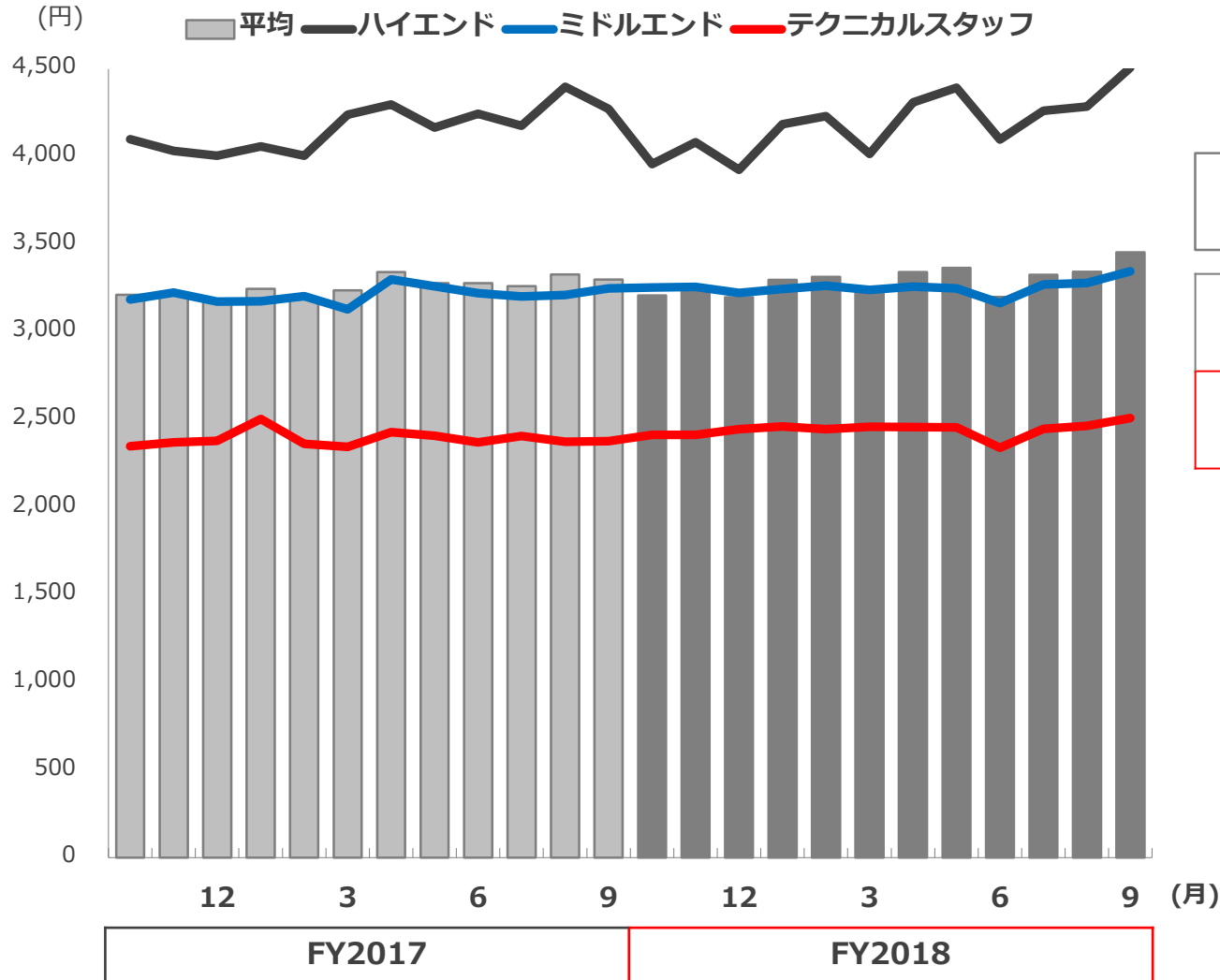


平均稼働率 12ヶ月平均 (10~9月)		
FY2015	95.3%	YoY
FY2016	93.3%	▲2.0pt.
FY2017	90.2%	▲3.1pt.
FY2018	91.5%	+1.3pt.

派遣単価の推移



■ 若手技術者増員も需給逼迫で派遣単価上昇



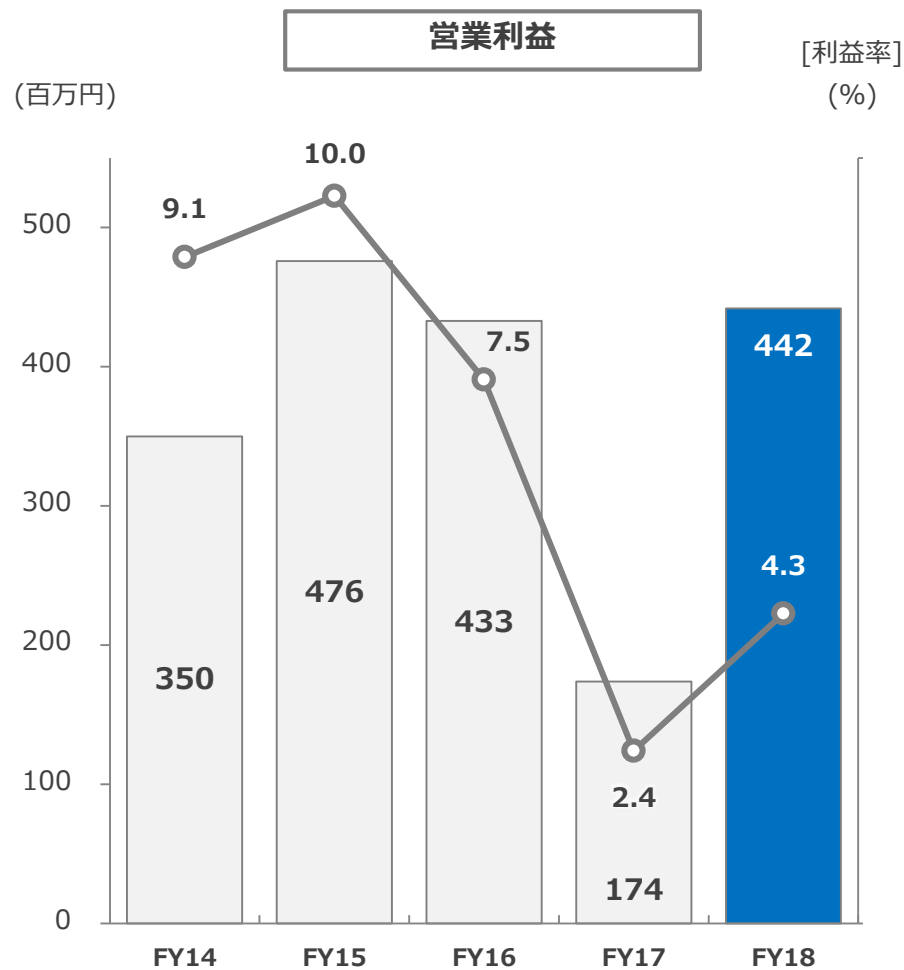
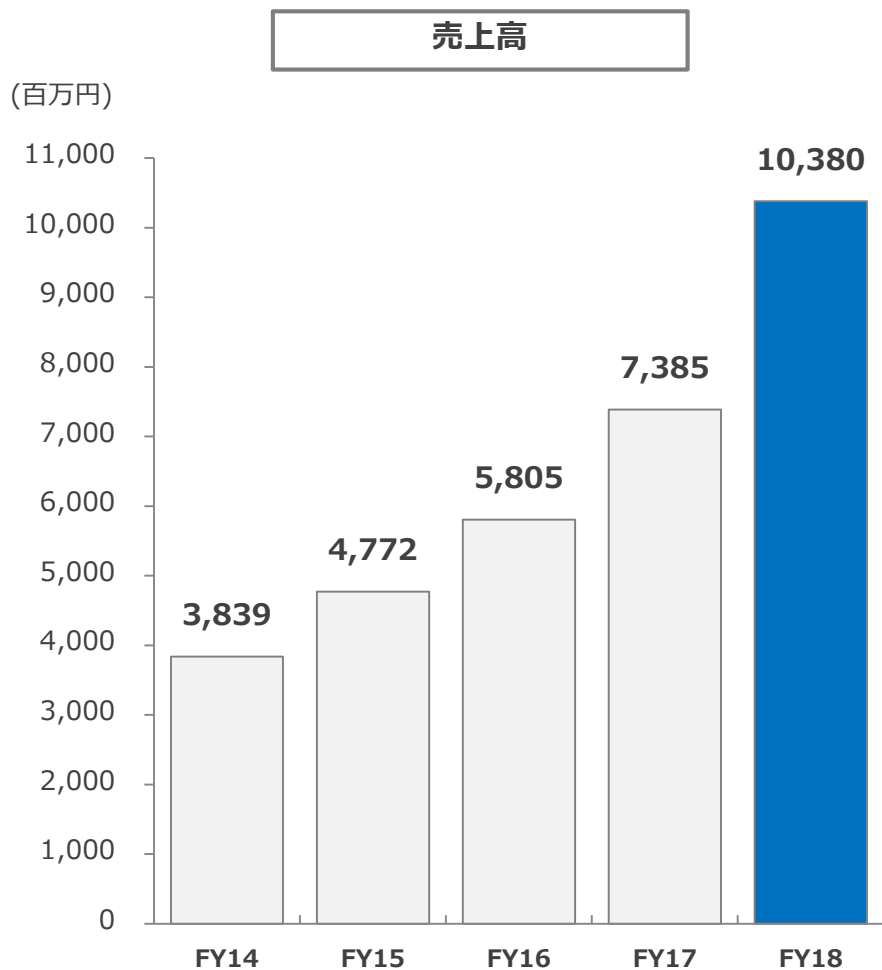
平均派遣単価 12ヶ月平均 (10~9月)		
FY2017	3,255円	YoY
FY2018	3,294円	+1.2%

P/L サマリー



エンジニア派遣

- 売上高 ⇒ 積極採用により稼働人数増加 41%増収
- 営業利益 ⇒ 稼働率上昇で採用費の増加こなし154%増益



その他事業

- 教育・IT関連事業をその他事業へセグメント変更 → それぞれ吸収合併
- 不採算子会社の整理進む → 今後は人材紹介事業メイン



1. 人材紹介事業

(百万円)

	FY2017	FY2018	増減
売上高	158	245	+87
セグメント利益	▲ 31	43	+74

・各業界で技術者需要が旺盛 → 吸収合併で撤退

2. 教育関連事業

(百万円)

	FY2017	FY2018	増減
売上高	120	139	+19
セグメント利益	▲ 344	▲ 133	+211

・事業縮小に伴う損失計上 → 吸収合併で撤退

3. IT関連事業

(百万円)

	FY2017	FY2018	増減
売上高	378	130	▲ 248
セグメント利益	▲ 186	▲ 26	+160

・不採算子会社売却 → 残りの子会社も吸収合併で撤退

※その他、セグメント間取引による連結消去がございます。

2019年9月期

組織再編 吸収合併



- 社内IT化の促進のため夢真HDと夢ソリューションズが合併
- 社内教育の強化のため夢テクノロジーと夢エデュケーションが合併

[FY18/Q4]

報告セグメント	会社名
建築技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー クルンテープ
その他 (人材紹介)	夢エージェント YUMEAGENT PHILIPPINES YUMEAGENT VIETNAM
(教育関連)	夢エデュケーション 建設資格推進センター
(IT関連)	夢ソリューションズ



[FY2019~]

報告セグメント	会社名
建設技術者派遣	夢真ホールディングス ※夢ソリューションズを 10月1日付で吸収合併
エンジニア派遣	夢テクノロジー ※夢エデュケーションを 8月1日付で吸収合併 クルンテープ
その他 (人材紹介)	夢エージェント YUMEAGENT PHILIPPINES YUMEAGENT VIETNAM



- 株式交換（比率 1対0.75）により夢テクノロジーを完全子会社化
- 夢テクノロジーは2019年1月28日付で上場廃止に

完全子会社化の理由

1. エンジニア採用加速

長期の計画に重点を置いた積極投資

2. M&A戦略加速

夢真HDの資金を活用しエンジニア分野の
M&A加速

3. 海外人材活用加速

グループとして海外人材活用ビジネスを
夢グローバルに一本化

新たに子会社化した企業



グループ

people4u

P3OPLE4U, Inc.
ITエンジニア派遣事業
2018年10月1日子会社化

本社	Makati City, Philippines
特徴	accenture社と太いパイプ フィリピン国外への派遣も視野に
エンジニア数	約90名

直近の業績
売上高 490百万円
営業利益 82百万円

neplus

ネプラス株式会社
ITエンジニア派遣事業
2018年10月1日子会社化

本社	東京都霞が関
特徴	ネットワークエンジニアに強み IT機器のレンタル・販売も
エンジニア数	約80名

直近の業績
売上高 1,271百万円
営業利益 68百万円

 SANRITSU DESIGN
三立機械設計株式会社

三立機械設計株式会社
ITエンジニア派遣事業
2018年10月1日子会社化

本社	東京都豊島区
特徴	日立グループとの45年来の信頼関係 最新の2D・3DCadを駆使した 作図・設計
エンジニア数	約40名

直近の業績
売上高 367百万円
営業利益 38百万円

2019年9月期 連結業績予想



グループ

(百万円)

	FY2018 実績	FY2019 予想	増減率
売上高	40,419	50,000	23.7%
営業利益	5,186	6,000	15.7%
経常利益	4,940	6,000	21.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,635	4,100	12.8%
1株当たり純利益	48.75円	54.98円	12.8%

2019年9月期 セグメント別業績予想

(百万円)

1. 建設技術者派遣事業	FY2018 実績	FY2019 予想	増減率
売上高	29,609	36,000	21.6%
セグメント利益	4,980	6,000	20.5%
採用人数	2,764	2,800	1.3%
期末在籍人数	5,066	5,900	16.5%

2. エンジニア派遣事業	FY2018 実績	FY2019 予想	増減率
売上高	10,380	13,000	25.2%
セグメント利益	442	0	—
採用人数	1,118	1,800	61.0%
期末在籍人数	2,414	3,400	40.8%

セグメント別 経営戦略

1. 建設技術者派遣事業

2,800人採用＋派遣単価UP

2. エンジニア派遣事業

1,800人採用＋派遣単価UP

3. その他事業

海外人材の獲得スキーム確立

経営戦略の詳細

1. 建設技術者派遣事業

- ・ 旺盛な需要に応えるべく積極投資で2,800人以上を採用
- ・ 継続的なフォロー施策と給与UPで定着率70%以上維持
- ・ 地方営業所のさらなる活性化 ⇒ 販路拡大
- ・ 継続的な生涯研修で高付加価値へ

2. エンジニア派遣事業

- ・ エンジニア増員を最優先計画、純増1,000名超目標
- ・ 積極投資で1,800人以上を採用
- ・ 採用規模に見合った、研修センターの拡張
- ・ 営業増員による営業力の強化

3. その他事業

- ・ 需要の強い人材紹介は建設特化で黒字化へ
- ・ 外国人活用ビジネスをスタート

中期経営計画



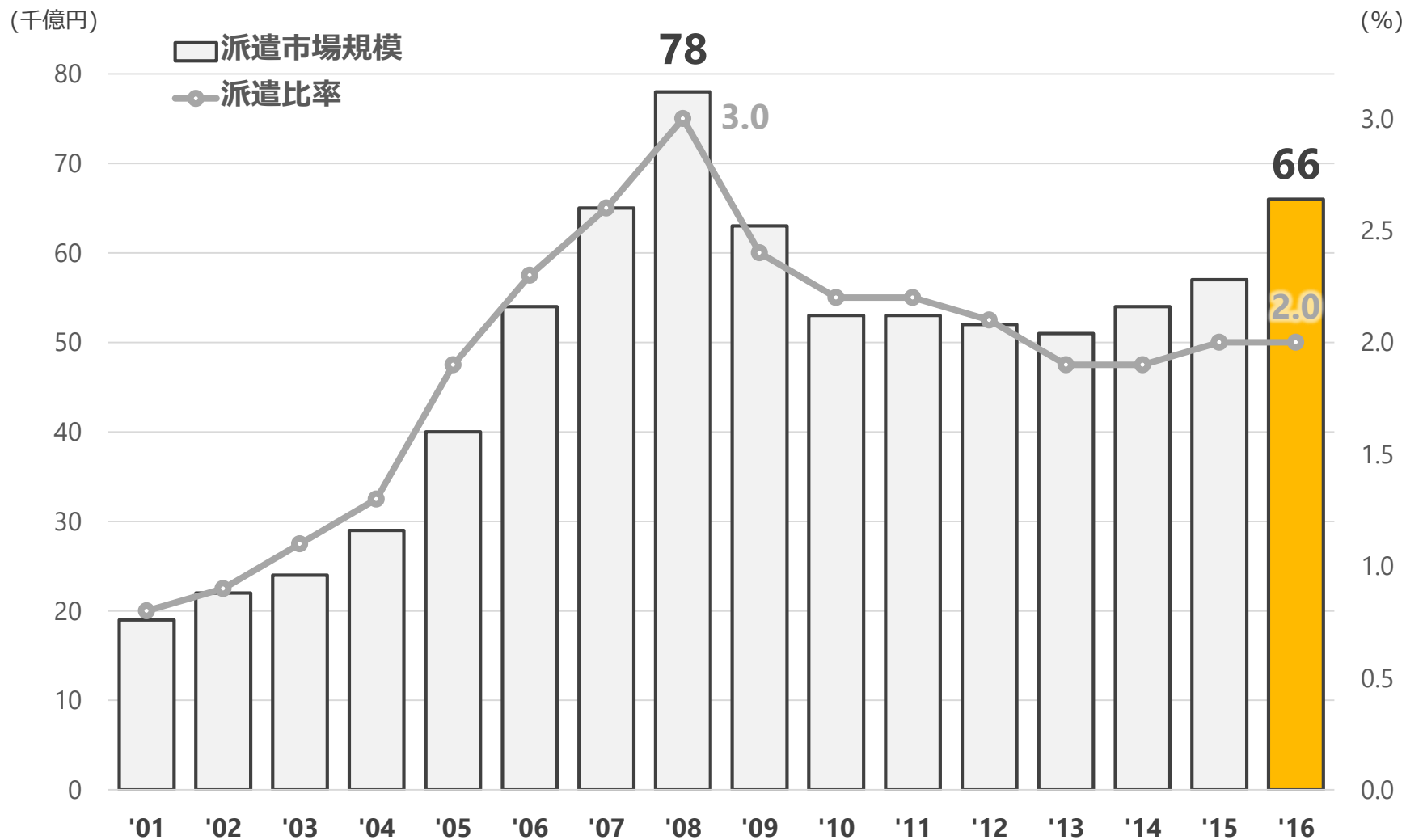
派遣業界

Question

派遣業界は
成長しないのか？

派遣業界の市場規模推移

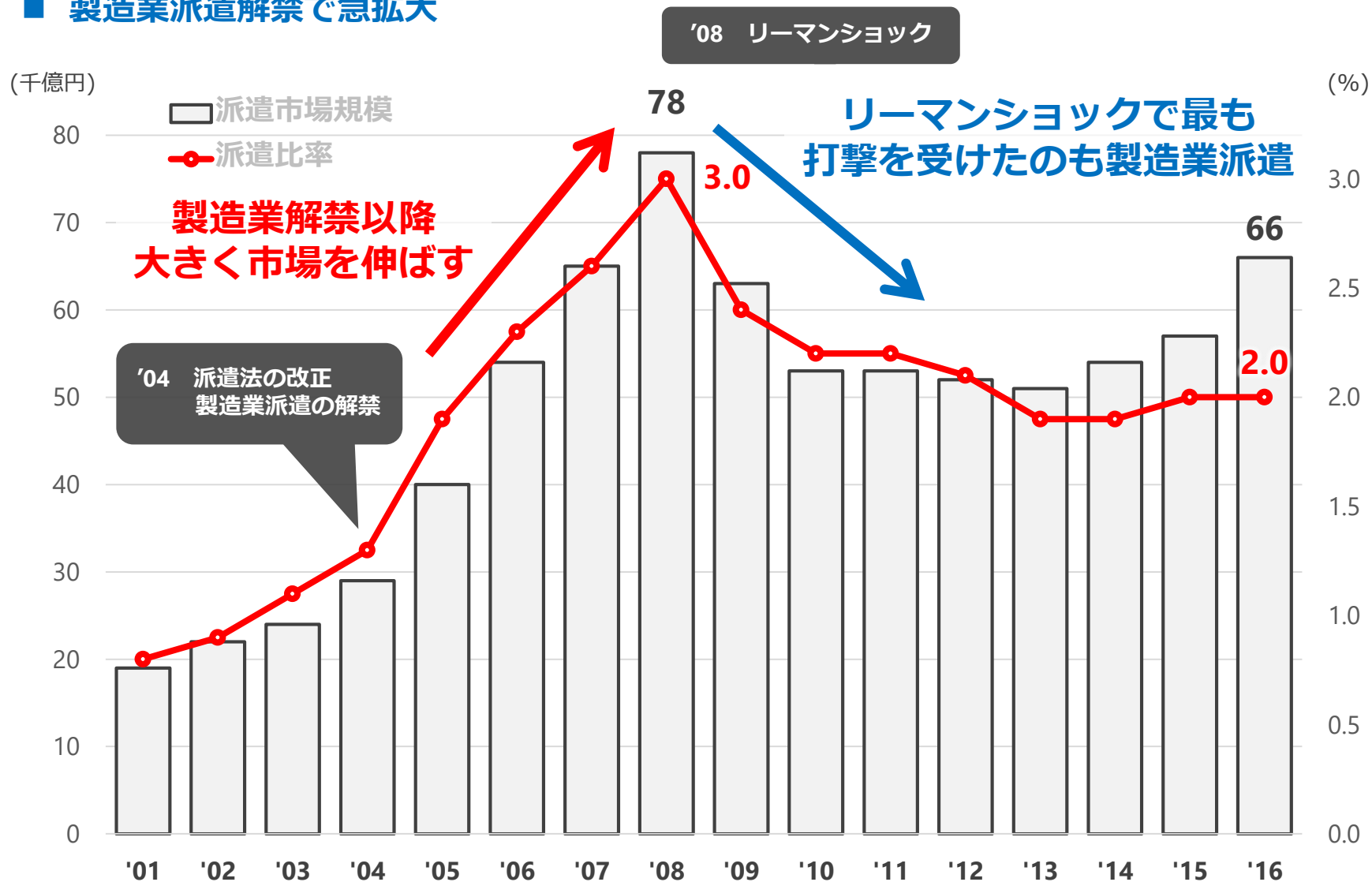
■ 派遣業界は6兆円市場



出典：一般社団法人日本人材派遣協会、厚生労働省「労働者派遣事業集計結果」

派遣業界の市場規模推移

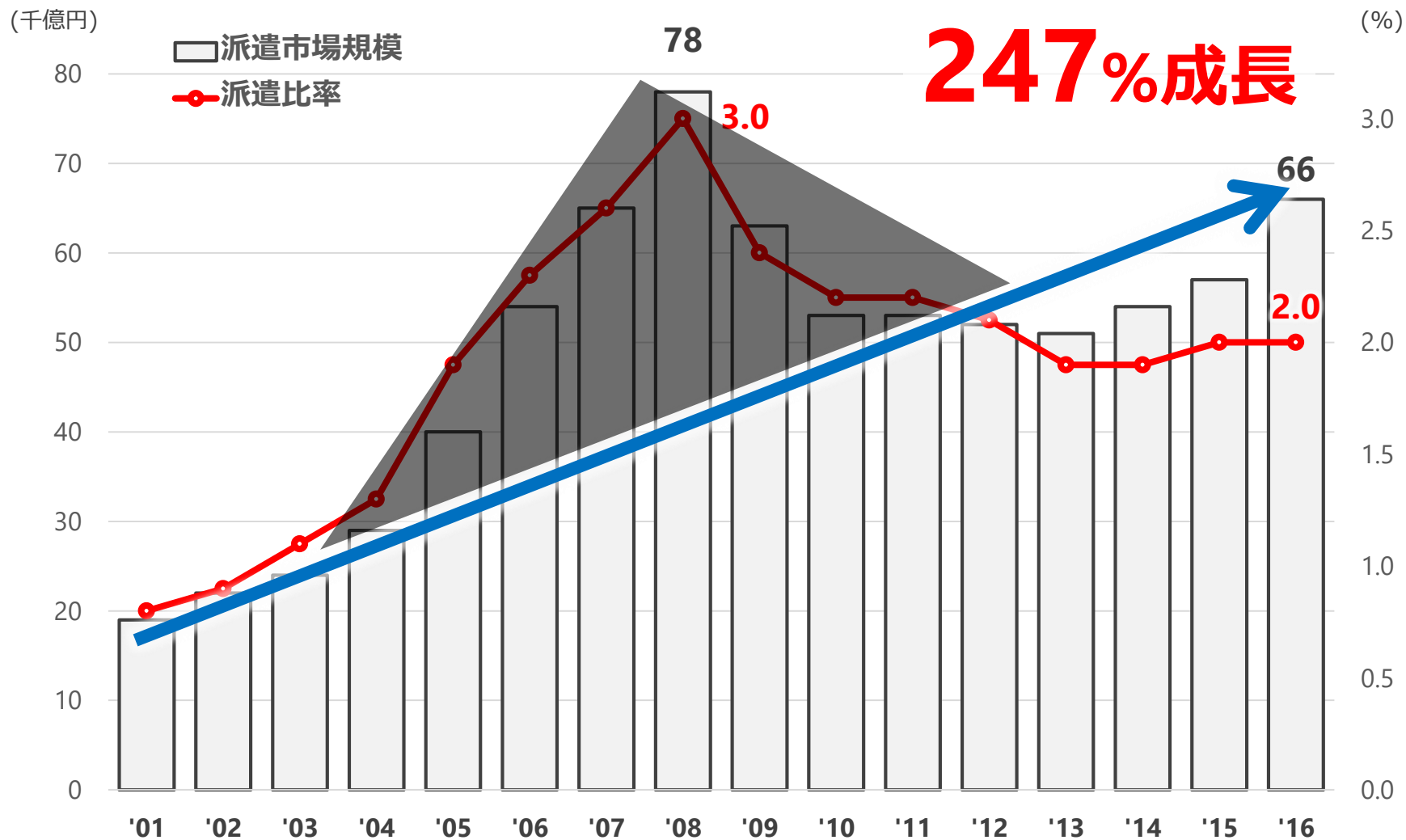
■ 製造業派遣解禁で急拡大



出典：一般社団法人日本人材派遣協会、厚生労働省「労働者派遣事業集計結果」

派遣業界の市場規模推移

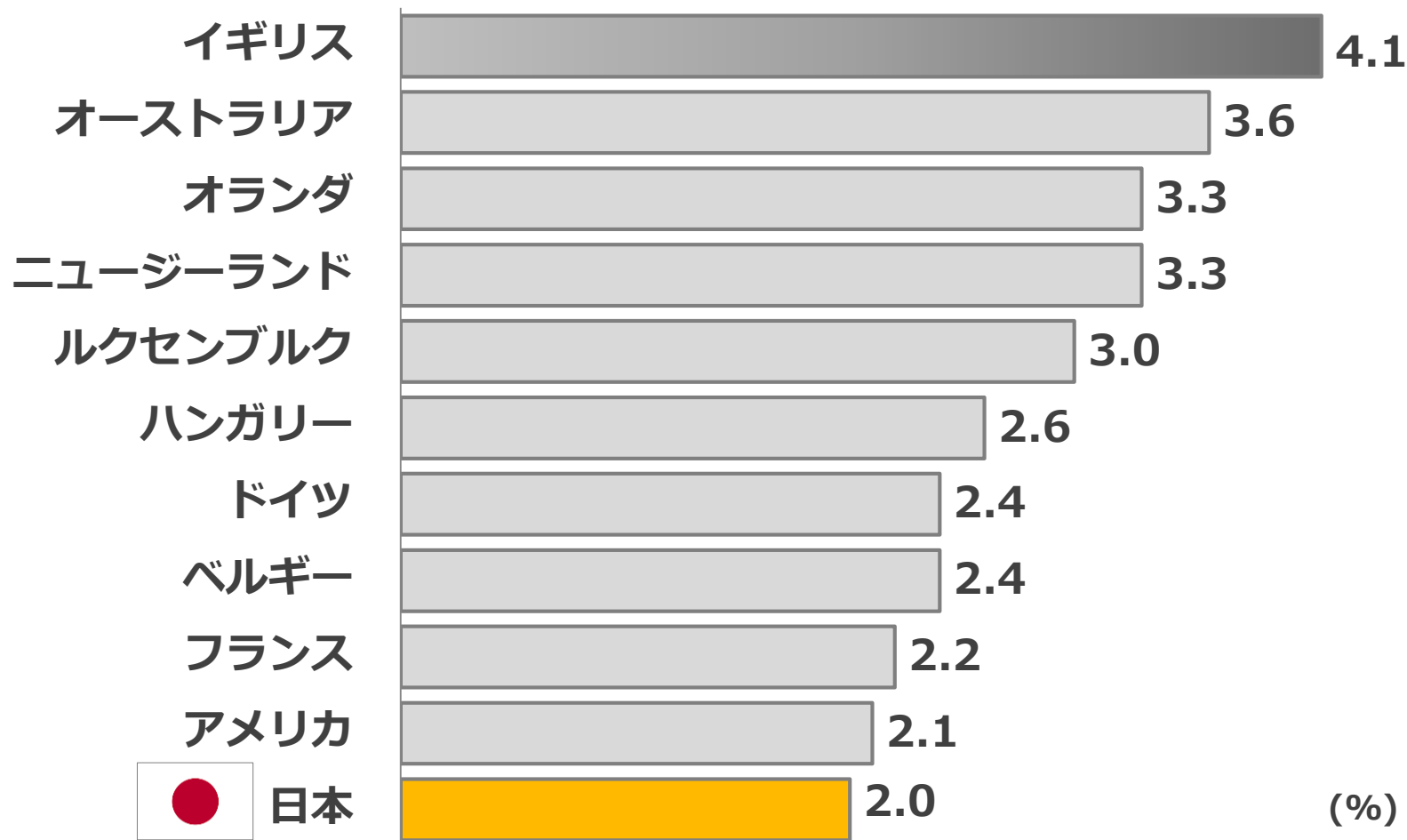
■ 製造業派遣を除くと10年以上成長を続けている



出典：一般社団法人日本人材派遣協会、厚生労働省「労働者派遣事業集計結果」

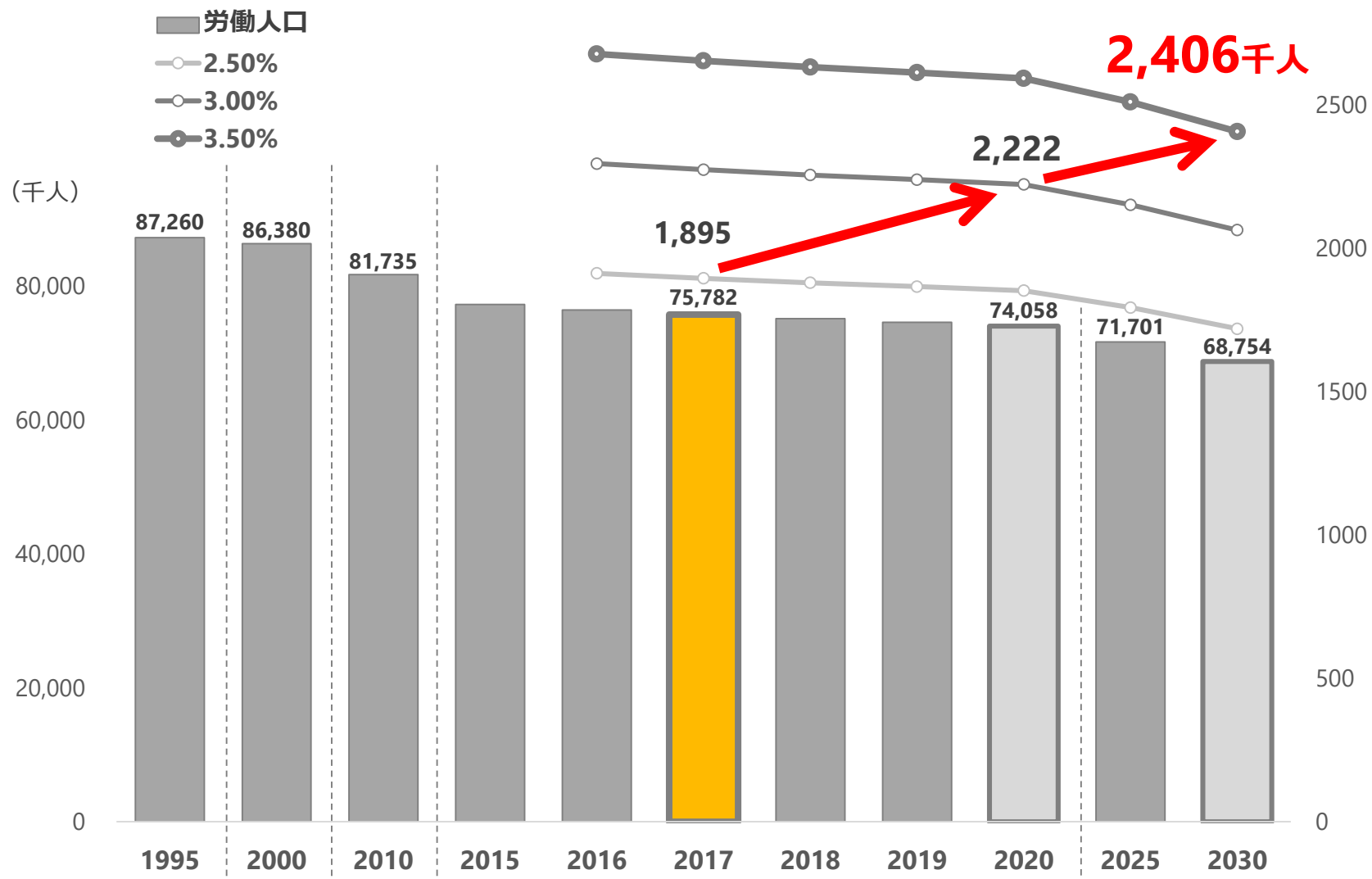
国別派遣浸透率

■ 実は日本の派遣比率は他国と比較し低い水準にある



日本の労働人口推計

■ 労働人口減でもオランダ、オーストラリア並の派遣浸透率で成長市場へ

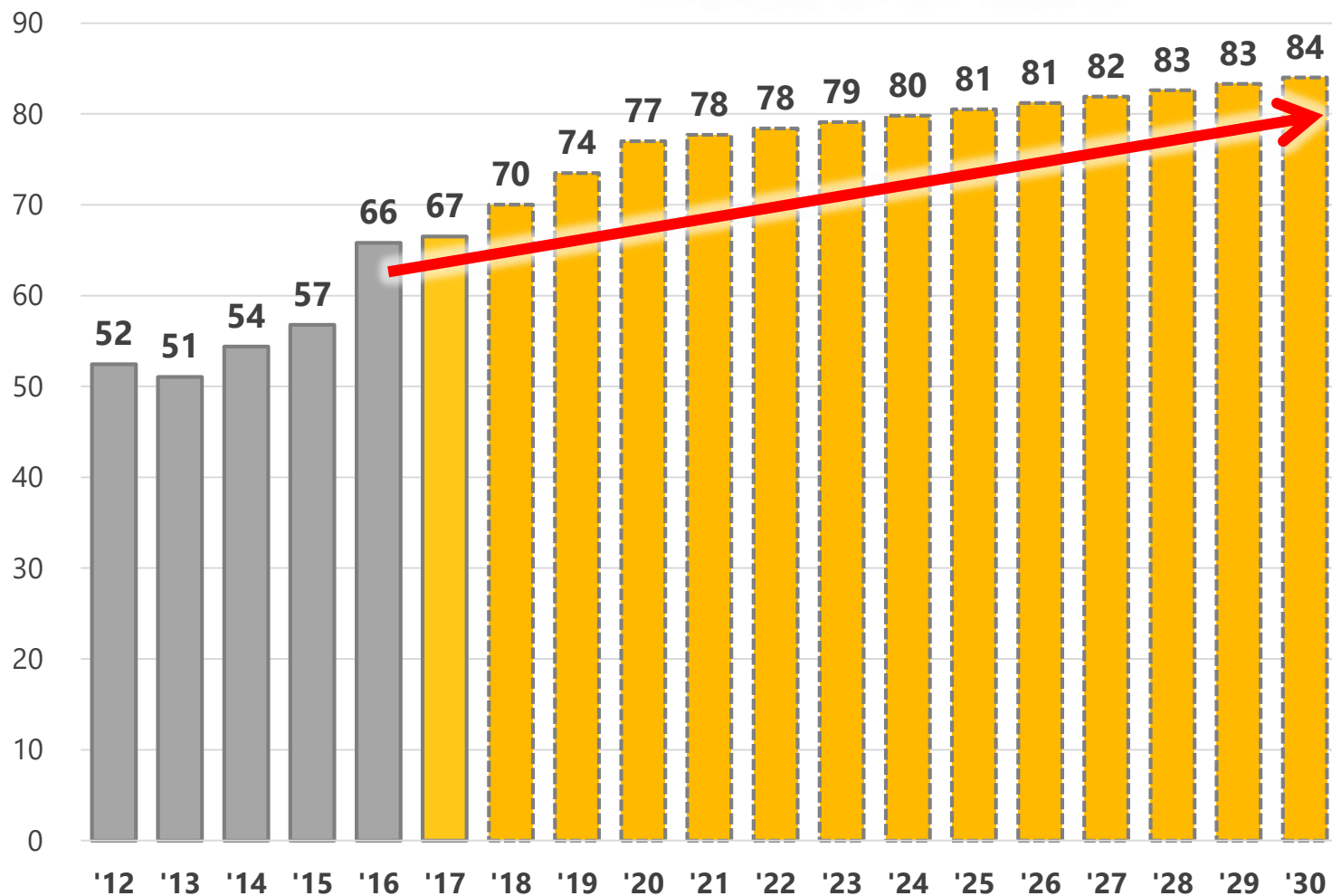


派遣市場の未来予想

■ 240万人が活躍する業界に

派遣比率3.5%で
9兆円市場に

(千億円)



出典：一般社団法人日本人材派遣協会、厚生労働省「労働者派遣事業集計結果」

Answer

派遣業界は

まだまだ**成長産業**

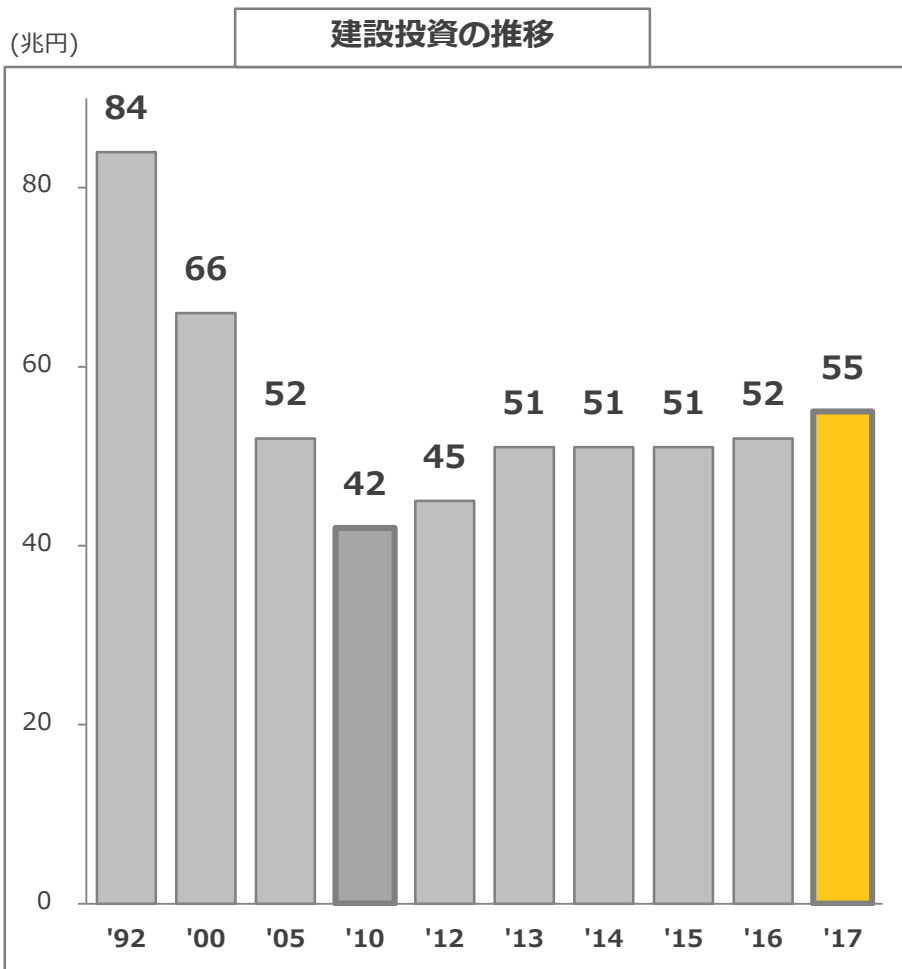


建設業界

増加する建設投資額



- 投資額は2010年をボトムに約30%増加
- 2020年をまたぐプロジェクト多数



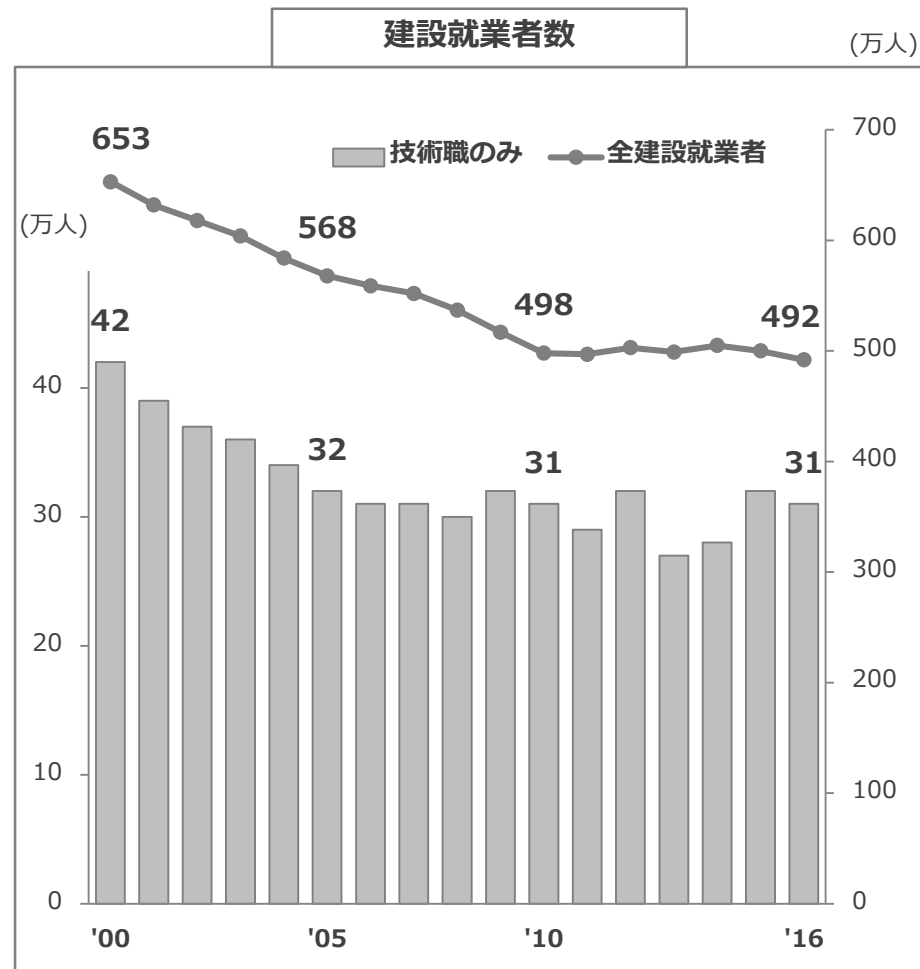
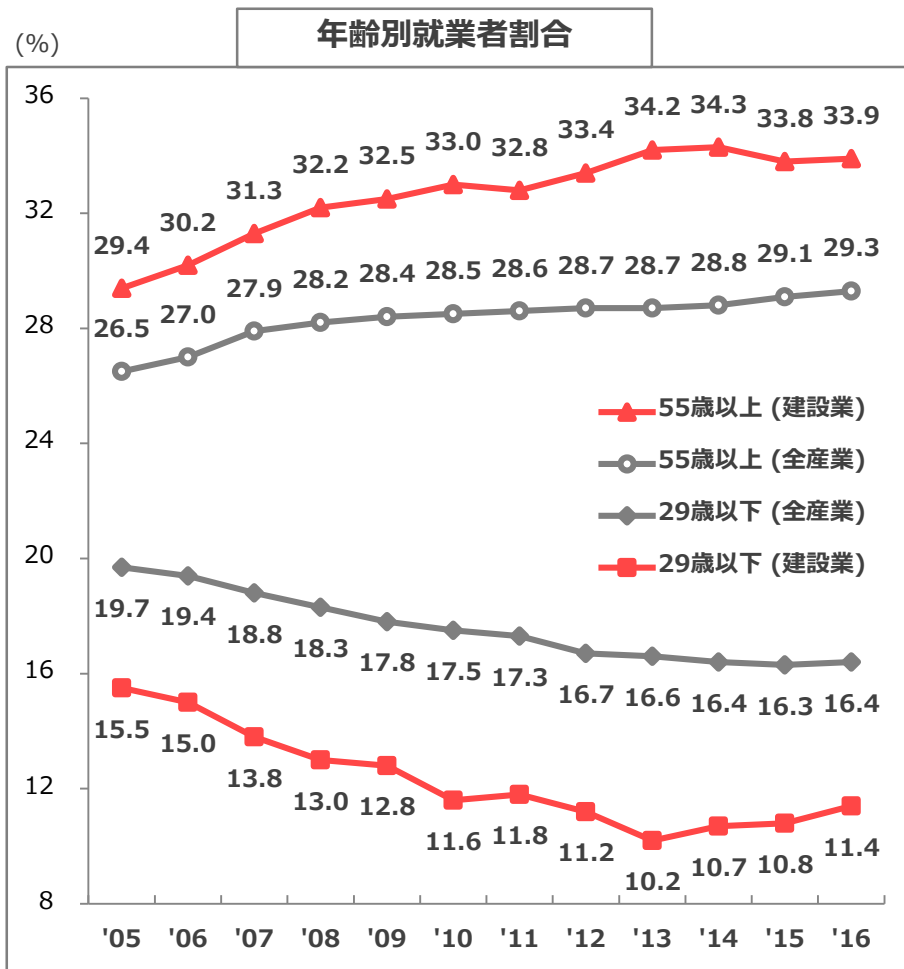
東京五輪後の大型プロジェクト一例

プロジェクト	予定施工業者	竣工予定
品川再開発	大成建設 前田建設工業	2019年
芝浦プロジェクト	大成建設 清水建設	2019年
虎ノ門 東京ワールドゲート	清水建設	2019年
渋谷再開発	東急建設	2021年
八重洲再開発	大成建設 大林組	2024年
浜松町 貿易センタービル	鹿島建設	2024年
常盤橋 日本ビル跡地	大成建設	2027年

減少する建設就業者



- 建設就業者は15年で140万人減少
- 3人に1人が55歳超 = 大量離職の恐れ

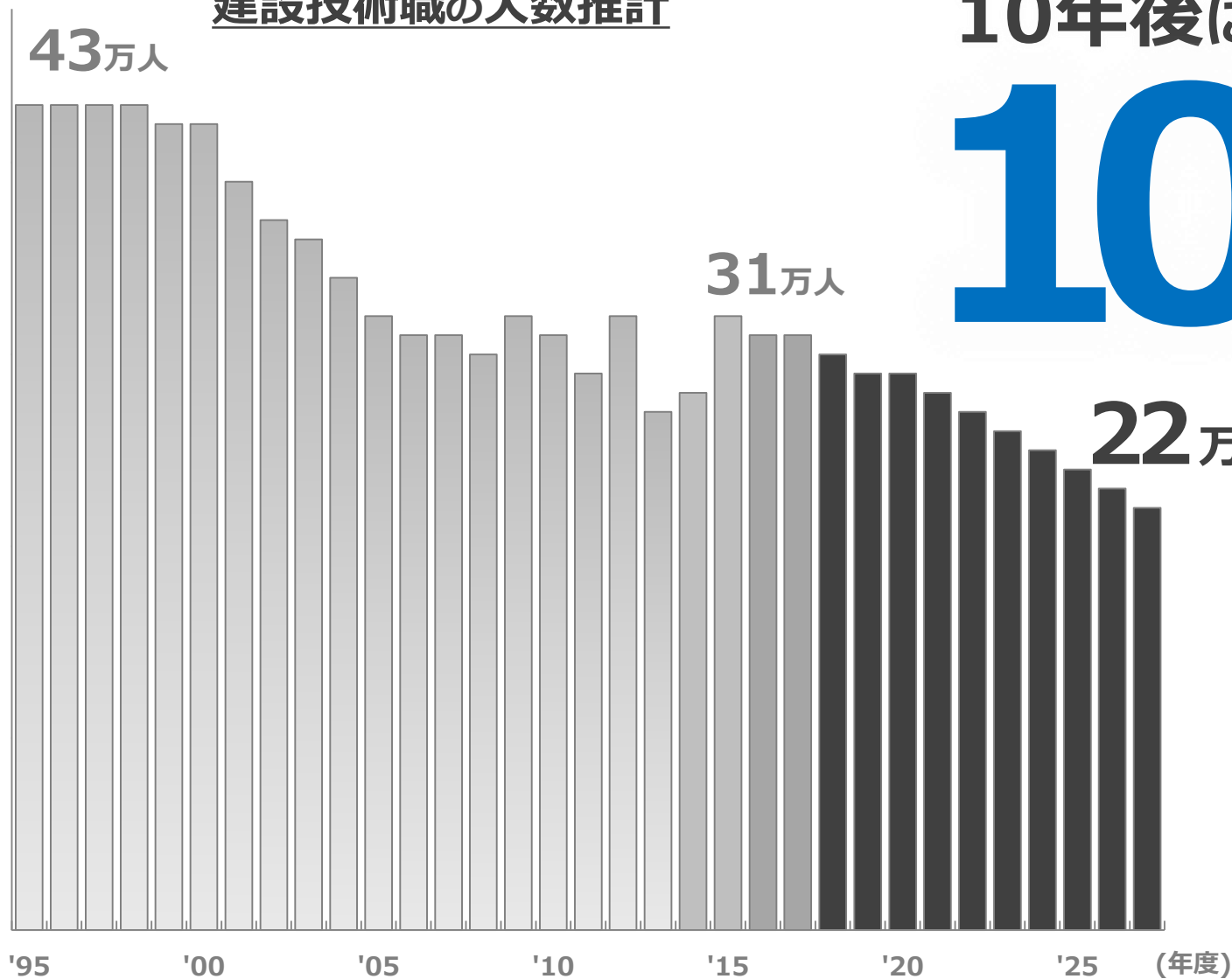


さらに建設就業者不足は加速



建設技術者派遣

建設技術職の人数推計



10年後には…

10 万人減少

22万人!?

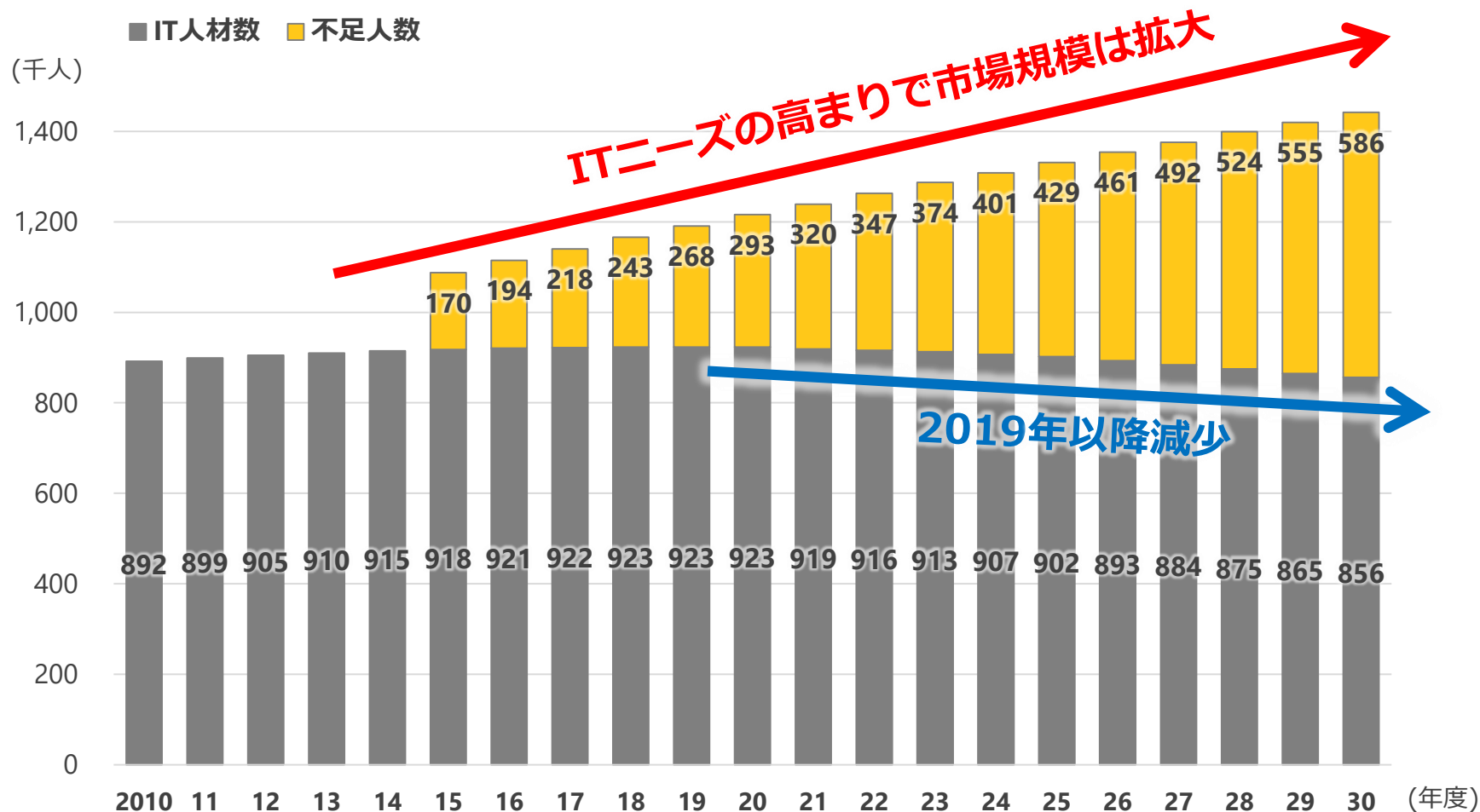


IT業界

IT人材の不足規模推計



- IT供給人材は2019年にピークアウト
- 2030年には59万人不足する可能性



採用 = 超高効率投資

採用 1 人当たりROI

	建設技術者派遣	エンジニア派遣
採用研修コスト (千円/人)	600	750
年間売上総利益額 (千円/人)	1,650	1540
月間売上総利益額 (千円/人)	150	140
投資回収期間	4ヶ月	6ヶ月
ROI	175%	105%

1. 投資回収期間：採用研修コスト÷月間売上総利益額

2. ROI：(年間売上総利益額－採用研修コスト)÷採用研修コスト×100

派遣＝成長産業

建設・IT分野は空前の人手不足



採用は超高効率の投資

低コスト高利益化できる採用・研修体制



技術者増に全力投資

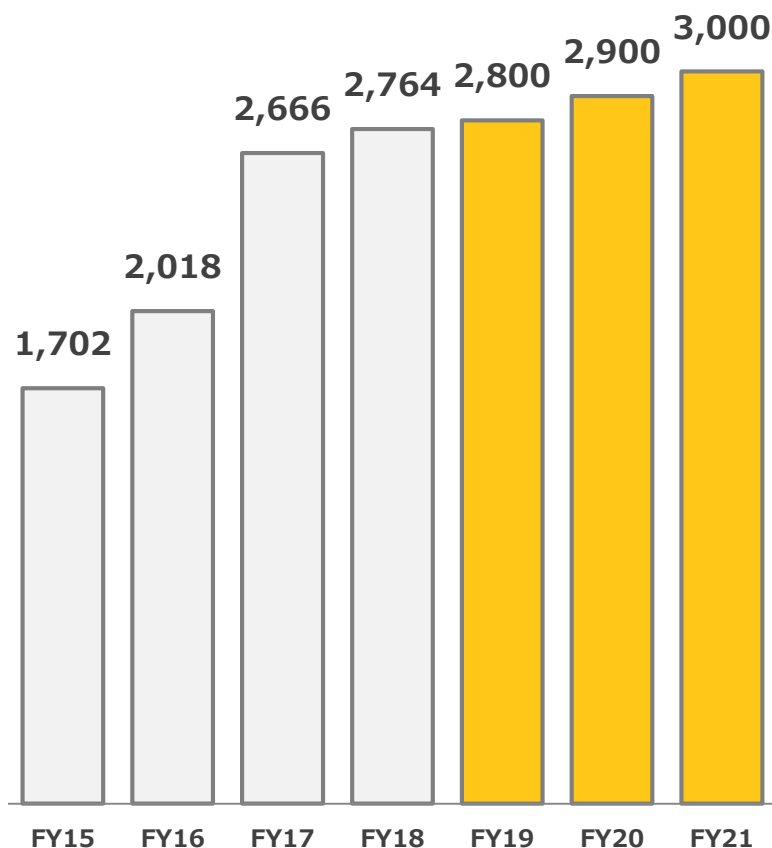
経営戦略

採用人数の計画

- グループで積極採用、特にITエンジニアは2019年度から採用加速

(人)

建設技術者派遣

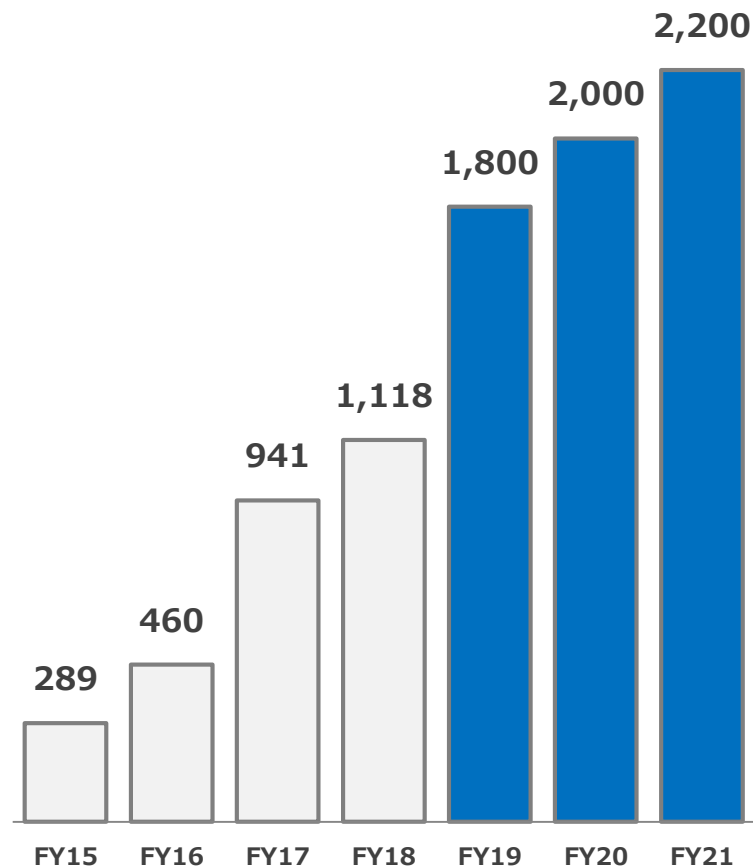


実績

中期経営計画

(人)

エンジニア派遣



実績

中期経営計画

ターゲット① 経験者・ベテラン層

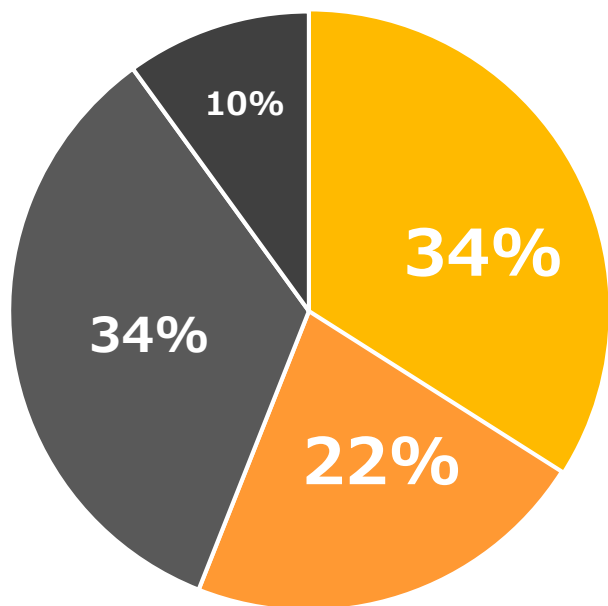


建設技術者派遣

- 若手・未経験メインだった採用に経験者採用をプラス
- 建設業は約60%がベテランのためシェアを取りにくい

建設就業者年齢別比率

■ 50代以上 ■ 40代 ■ 30代 ■ 20代



出典：厚生労働省「労働力調査」

建設業界経験者の転職・派遣なら



自社コンテンツ
「俺の夢」による
ベテラン層の採用

将来的に2,000人在籍目標

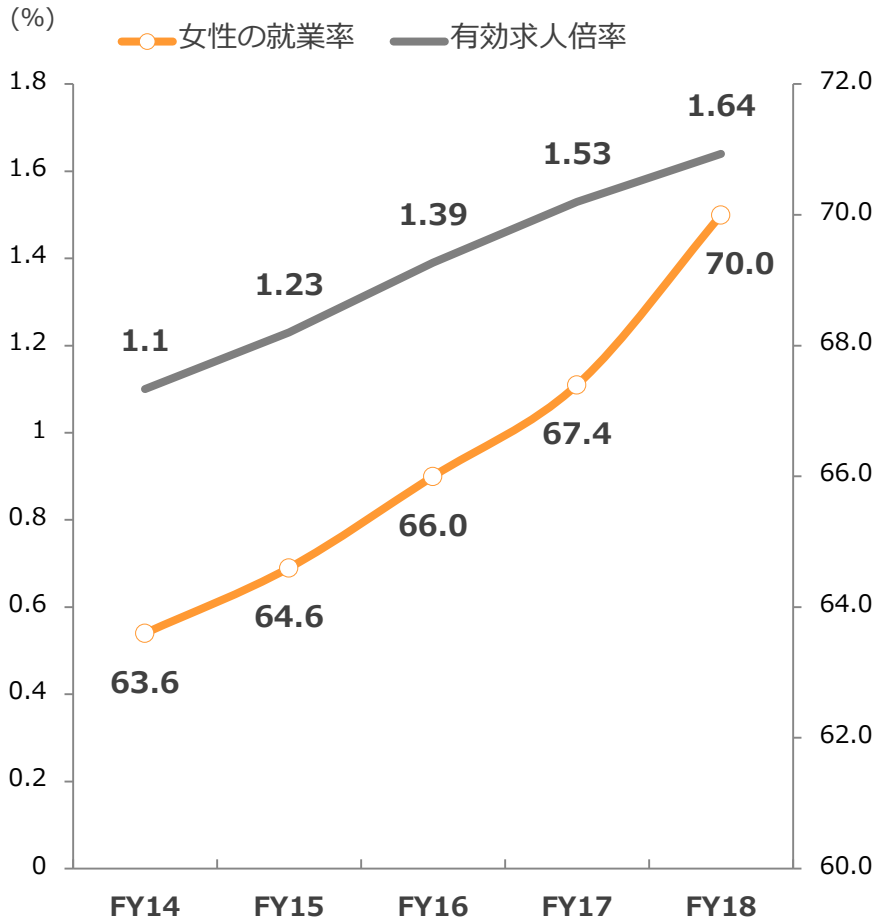
※2018年9月末現在：約340人

ターゲット② 女性エンジニア

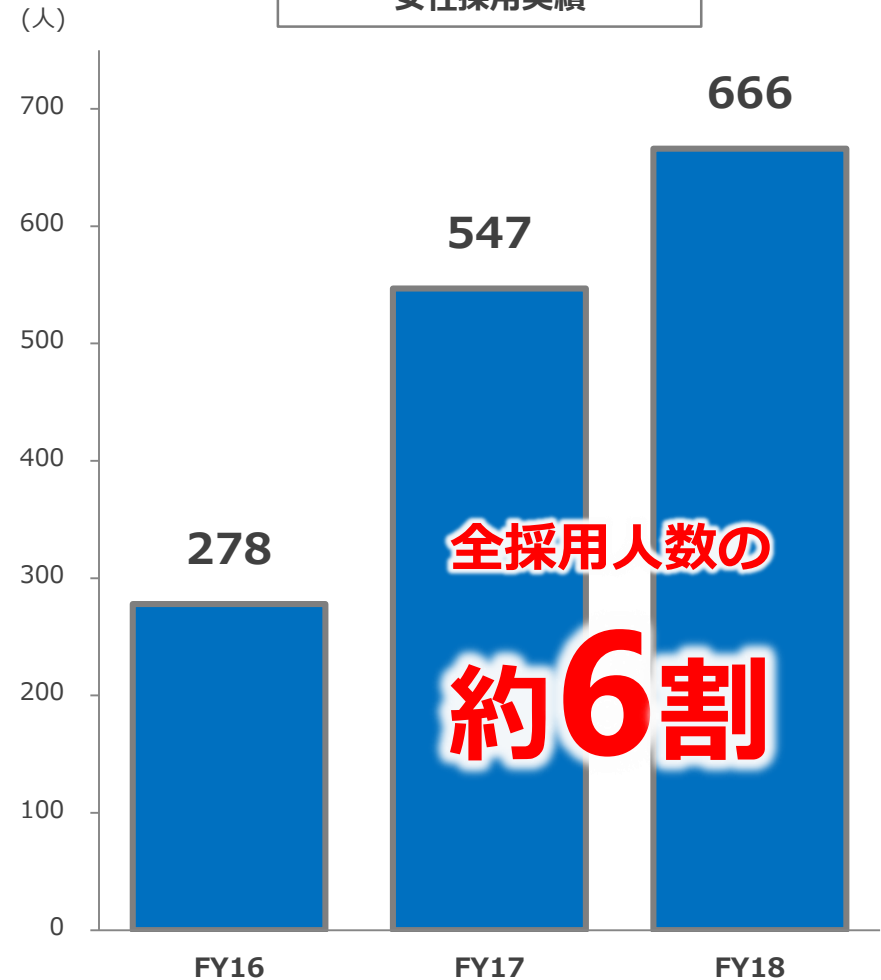


- 女性の活躍の場は年々増加
- 現在は事務職メインだがエンジニア職を増加させていく

女性の就業率と有効求人倍率の関係



女性採用実績

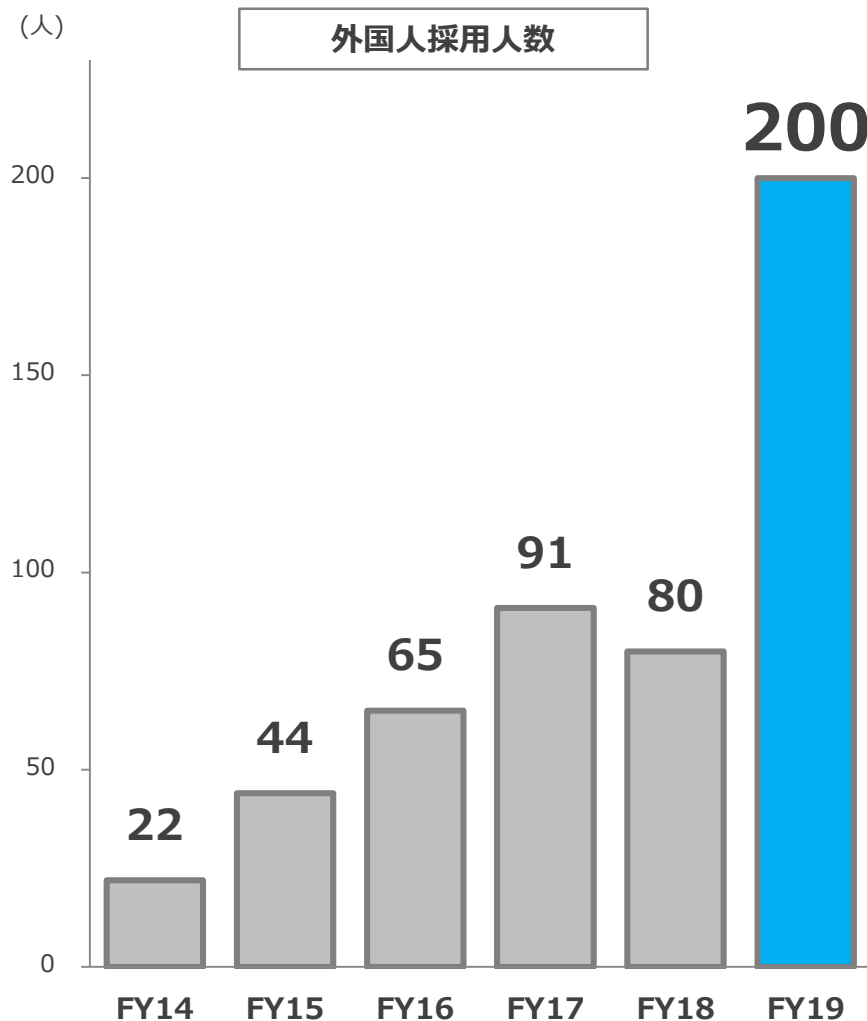


ターゲット③ 外国人採用



エンジニア派遣

- 世界各国から人材を積極採用
- FY2019は採用拠点を増やすなどの施策で150%増を狙う



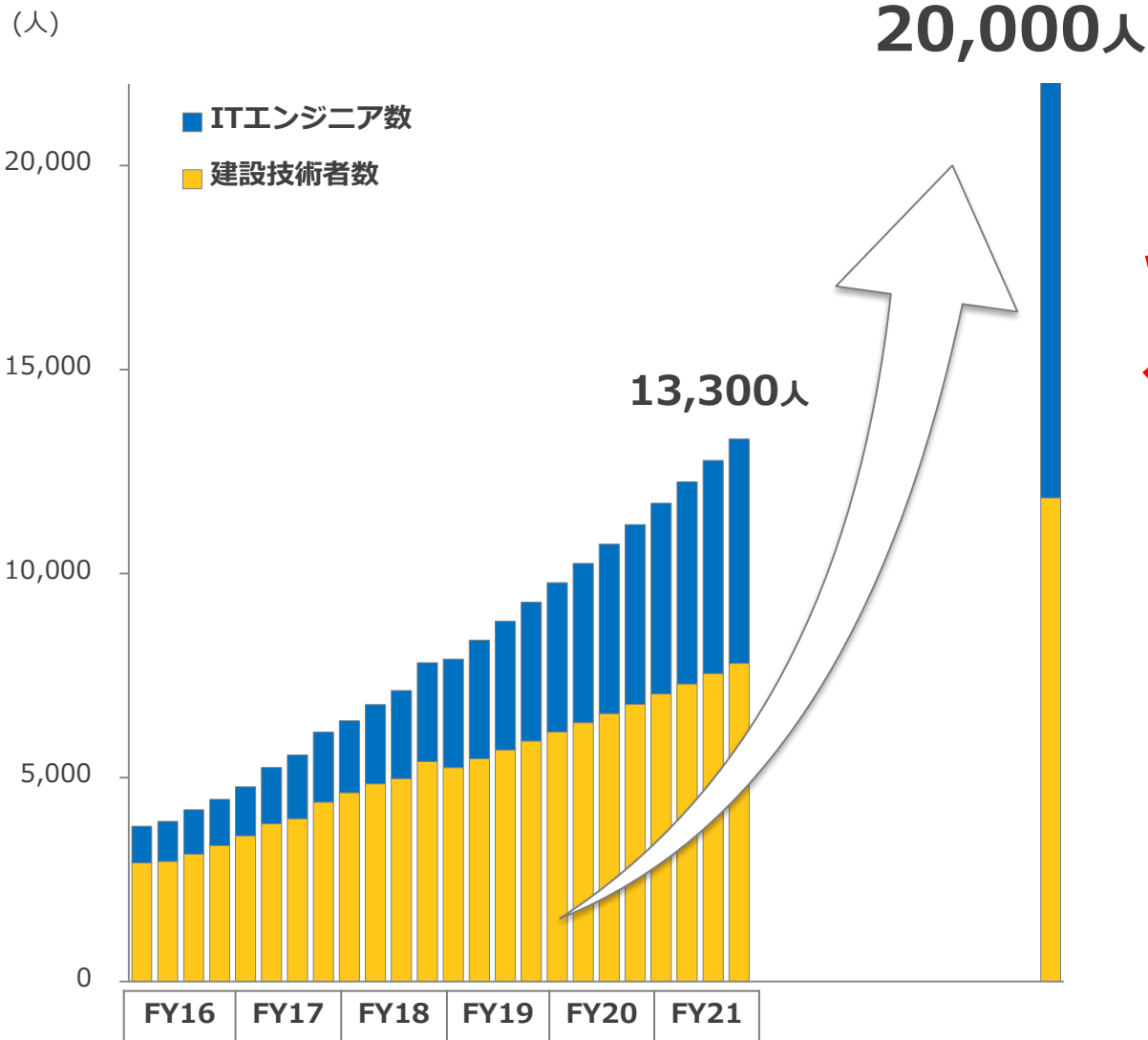
国籍別在籍人数

国籍	人数 (人)
ベトナム	46
中国	36
韓国	26
フィリピン	25
ネパール	11
台湾	6
その他	30
計 (26ヶ国)	180

在籍人数の長中期目標



グループ



飛躍的
成長

※ 各四半期末技術者数

中期経営計画

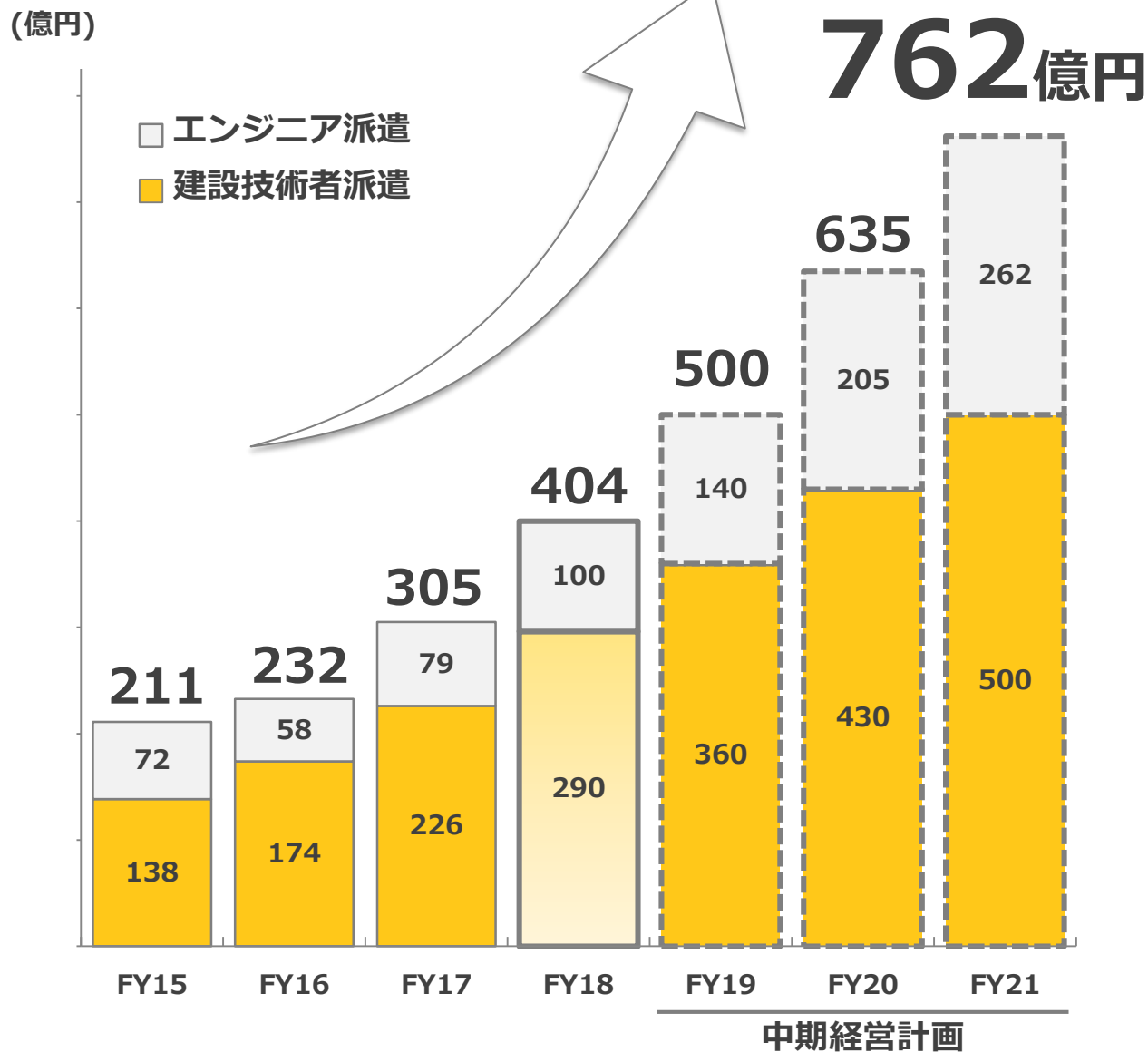


グループ技術者数

20,000人

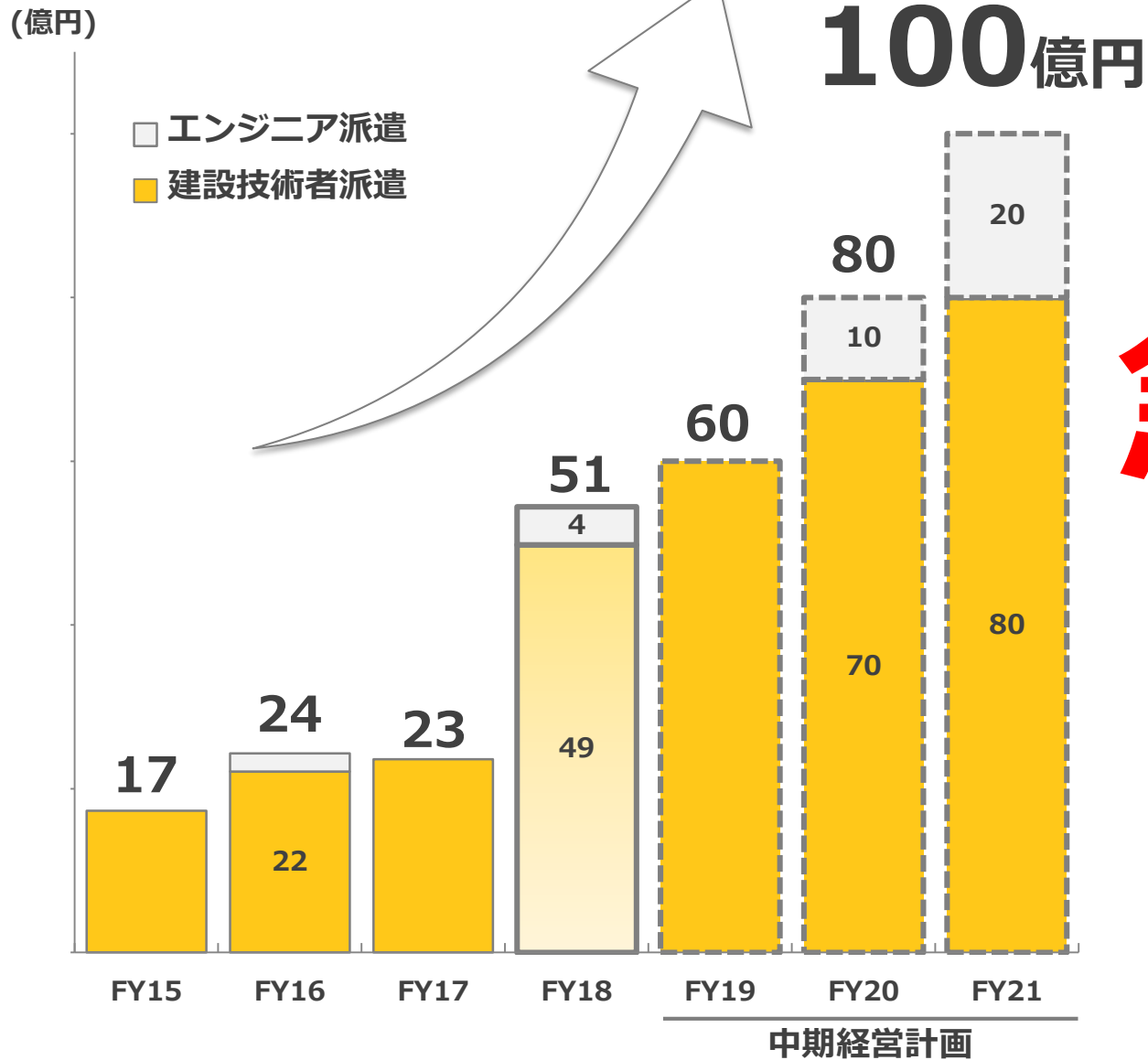
(建設技術者+ITエンジニア)

連結売上高の計画



技術者増!!
伸張

連結営業利益の計画



規模の経済!!
急成長

3本目の事業の柱

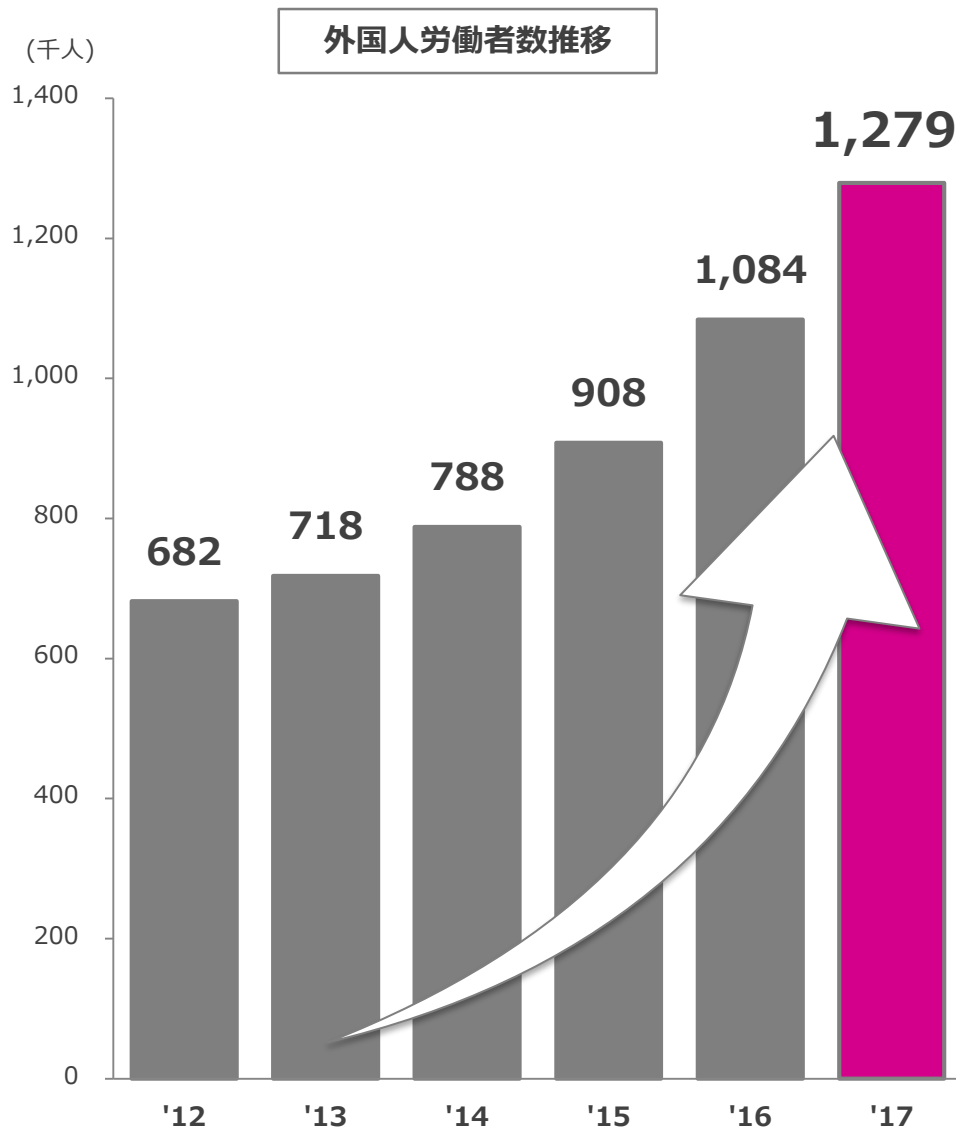
外国人活用ビジネス スタート



日本で働く海外人材の推移



海外人材



5年間で
約2倍

出典：厚生労働省「外国人雇用状況の届出状況」(2017年10月)



中長期的
経済成長の
ボトルネック

人手不足感の解消
少子高齢化の克服

持続可能な成長の実現

人材確保

生産性向上

即戦力外国人材の受け入れ

在留資格新設

今後外国人材の二一ズ拡大

日本語教育の実績



海外人材



	ベトナム	フィリピン
来日者数	50人	22人
研修中生徒数	35人	31人
日本語テスト合格者数 (JALT、NAT-TEST、日本語学カテスト)	86人	13人

(直近2年間の実績値)



世界各地に日本語学校を展開

1. 積極採用

2021年にグループで5,500人採用、
その後は10,000人採用へ
在籍人数は20,000人目標

2. 外国人材の獲得

世界各地に日本語学校を開設
2020年に1,000人の外国人技術者を
日本に供給する

1 技術者派遣

No.1 企業

2021年にグループで5,500人採用、
その後は10,000人採用へ
在籍人数は20,000人目標

2 外国人材の獲得
世界各地に日本語学校を開設

2020年に1,000人の外国人技術者を
日本に供給する

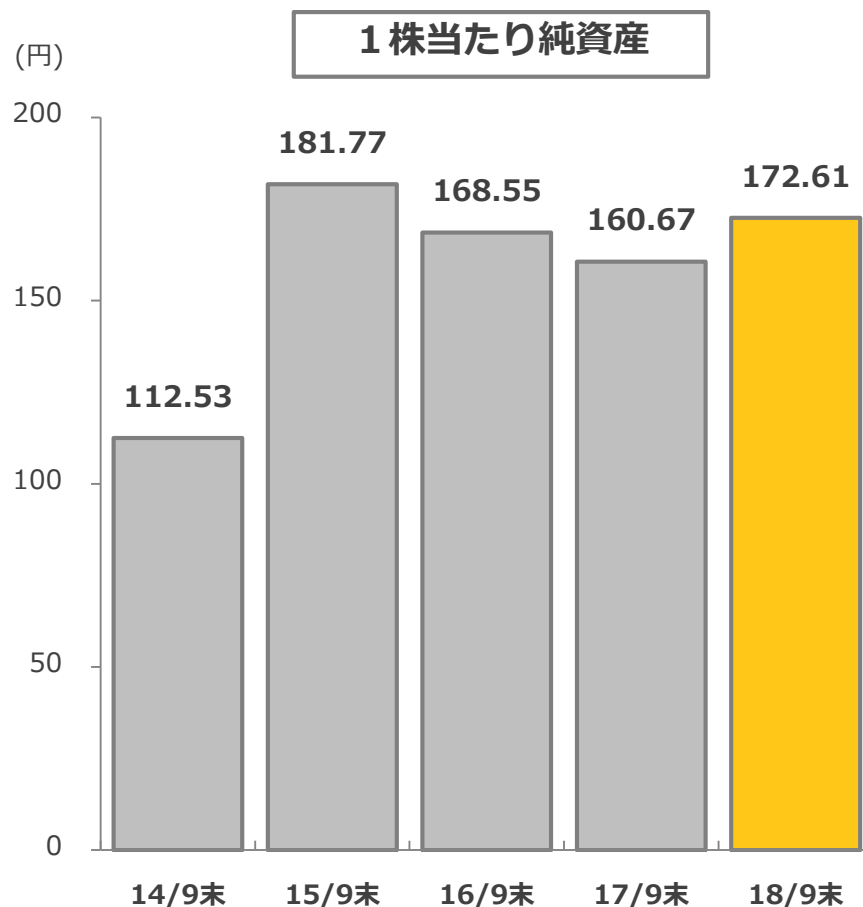
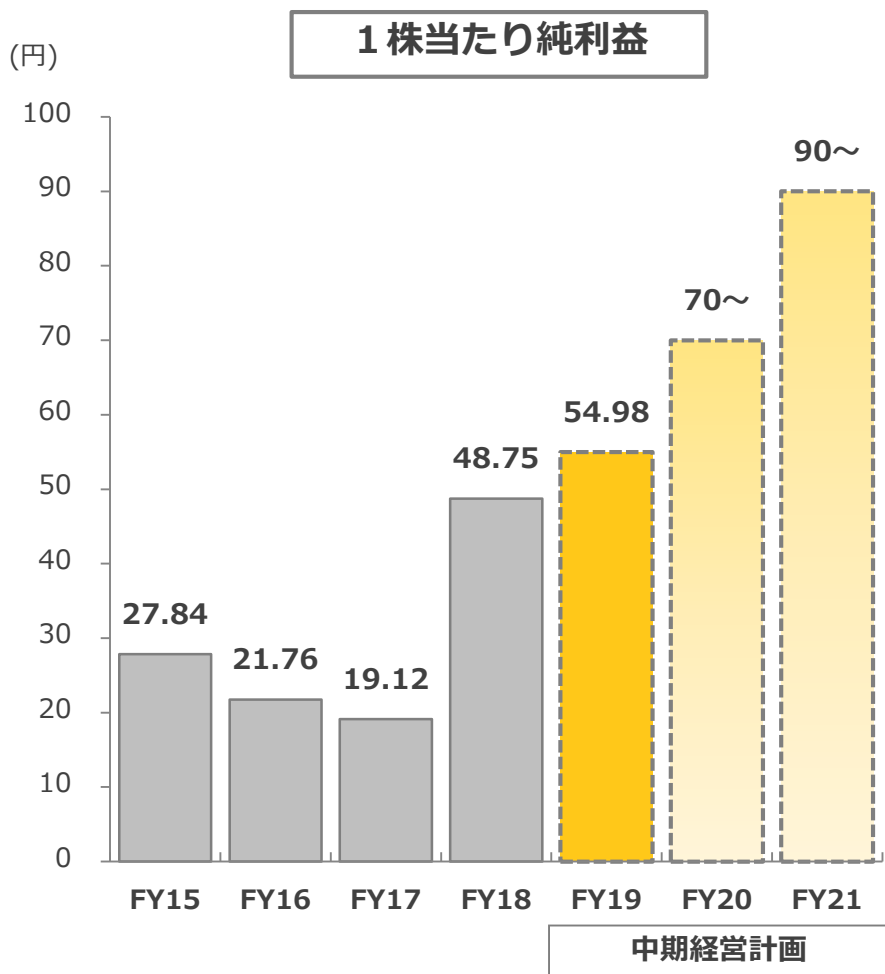
“YUME” を 世界の共通言語に



ご参考

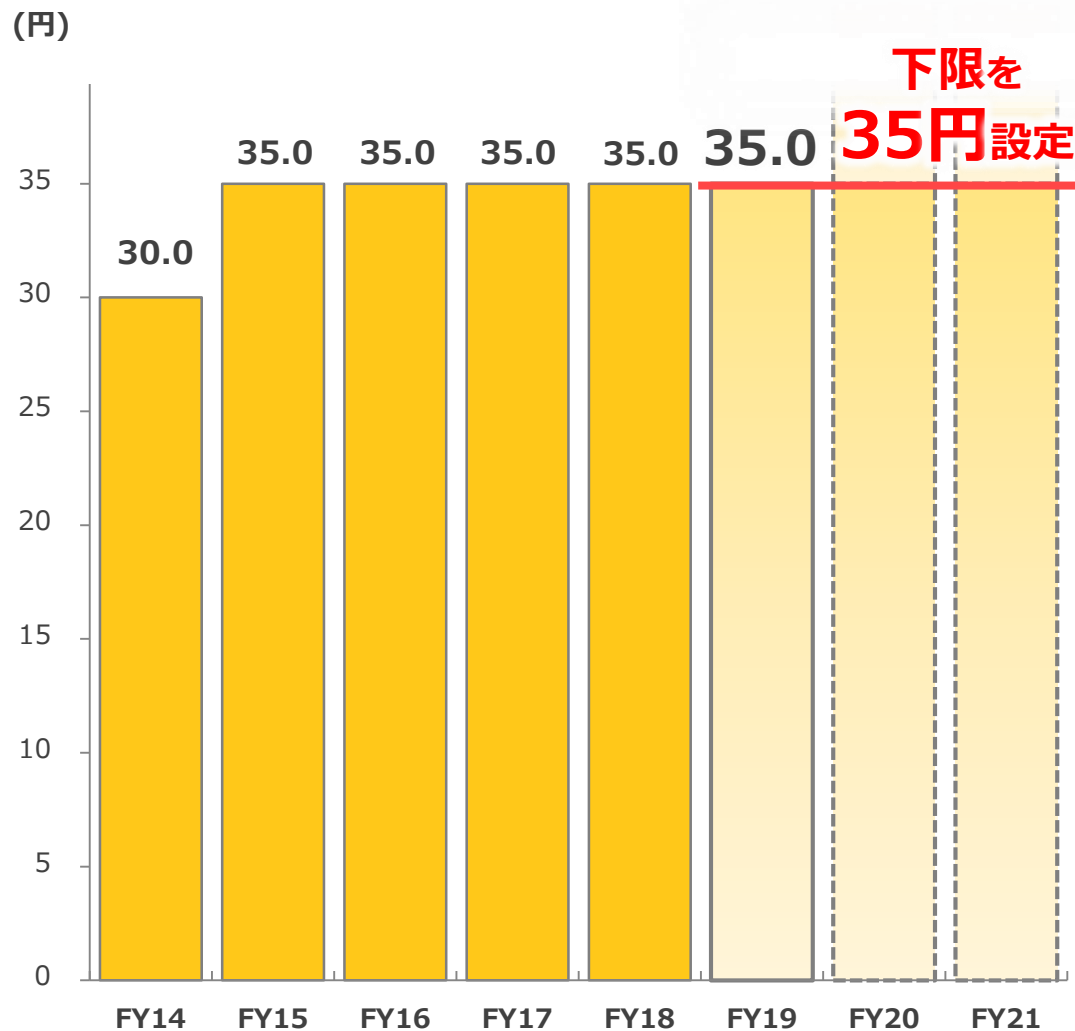
株主還元（1） 1株当たり純利益・純資産

■ 1株当たり純利益 ⇒ FY20以降エンジニア派遣が伸張で大幅増益予定



- ※ 1. 1株当たり純利益 = 当期純利益 ÷ 期中平均株式数 × 100
2. 1株当たり純資産 = 自己資本 ÷ (発行済株式総数 - 期末自己株式数) × 100

株主還元（2） 1株当たり配当金



中期経営計画

安定配当で 積極投資

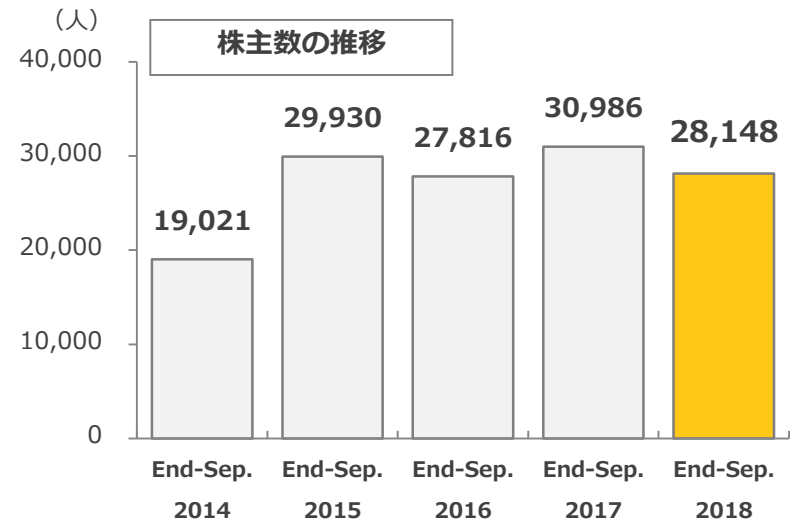
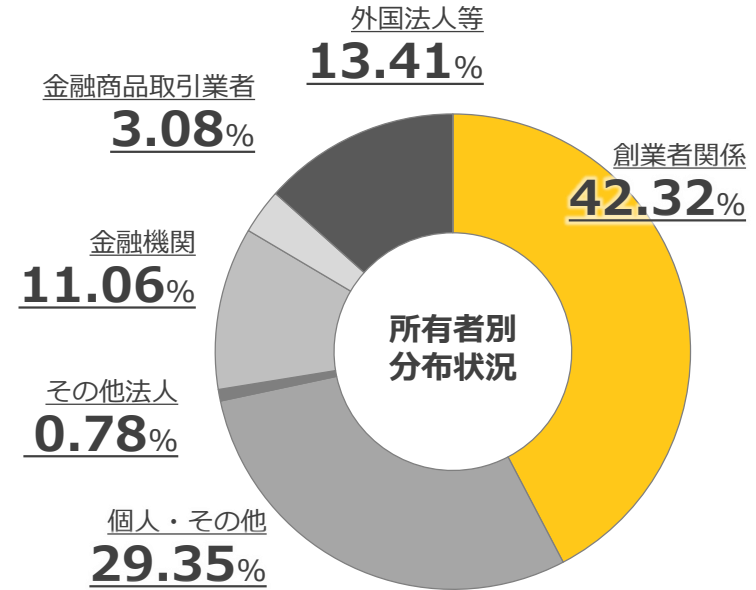
EPSの増益分を機動的に活用

1. M&Aなどの再投資
2. 自己株式取得
3. 増配

株式の状況

2018年9月30日現在

	株主名	所有株式数 (千株)	所有割合 (%)
1	佐藤 真吾	18,425	24.70
2	佐藤総合企画	12,444	16.69
3	Japan Trustee Services Bank	3,324	4.46
4	The Master Trust Bank of Japan	3,150	4.22
5	Goldman Sachs International	964	1.29
6	深井 英樹	880	1.18
7	Trust & Custody Services Bank	691	0.93
8	佐藤 淑子	688	0.92
9	MSIP Client Securities	569	0.76
10	JPMC Goldman Sachs	550	0.74
大株主上位10名合計		41,971	56.28



※ 発行済株式総数=74,573,440株
自己株式数=86株

免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予想値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものではありませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



JASDAQ

[お問い合わせ]

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング 22F

株式会社 夢真ホールディングス IR室

TEL: 03-3210-1212 FAX: 03-3210-1209

E-mail: ir@yumeshin.co.jp